

令和元年

県政のあゆみ

和歌山県広報課

月 日	事 項	説 明	担当課室
12 / 2 1 / 28	わかやまジビエフェスタ 2018-2019	和歌山県内で獲れた野生イノシシ、シカ肉を参加飲食店等で「ジビエ料理」として楽しむイベント。 期間：平成30年12月1日～平成31年2月28日 場所：県内飲食店・宿泊施設59店舗	畜産課
1 / 1	「はたちの献血」キャンペーン	すべての血液製剤の国内自給を目指し、また、献血者が減少しがちな冬期に献血者を確保するため、成人式を迎えるはたちの若者を中心として、広く県民各層に献血思想普及啓発、献血協力の呼びかけを実施。 期 間 1月1日～2月28日	薬務課
1 / 9	第72回和歌山県美術展覧会	洋画・日本画・書・写真・工芸・彫塑・華道の7部門からなる県内最大の公募による美術展覧会。 場所 和歌山県立近代美術館、和歌山県民文化会館、ホテルアパローム紀の国 期間 1月9日～1月13日 展示数 454点(うち招待作家224点)	文化芸術課
1 / 10	コーナン商事株式会社 「コーナンDIYの森」森林保全活動	コーナン商事株式会社が「企業の森」の下刈り活動等を実施。 場 所 田辺市鮎川字宮代地内 参加者 企業関係者25名	森林整備課
1 / 11	ふるさと祭り東京2019	一般消費者向けイベントとして集客数が多く、メディア等で高いPR効果が期待される「ふるさと祭り東京2019」に出展。 開催期間：1月11日～20日 会場 東京ドーム 参加事業者数：12業者 来場者数：424,401名	食品流通課
1 / 12	第72回和歌山県美術展覧会表彰式	第72回和歌山県美術展覧会の入賞者への表彰。 場所 和歌山県立近代美術館 展示数 587点	文化芸術課
1 / 12	わかやま就職フェア2019	平成31年3月卒業予定の新卒予定者と一般求職者を対象に、県内就職及び企業の人材確保を支援するために、合同企業説明会を開催。 日程・場所 1月12日 和歌山ビック愛 参加人数 144人	労働政策課
1 / 13	和歌山県の人と自然をつなぐシンポジウム	和歌山県の自然や生物多様性について県民の理解を深めるため開催。 場所：橋本市民会館 参加者：310名	自然環境室
1 / 13	体験学習「第10回ふどきっず」	年間7回古代人の技術に挑戦することを目的に小学生を対象にした体験活動を「ふどきっず」として開催。 場所：県立紀伊風土記の丘 実施日：1月13日・2月17日・5月26日・6月30日 10月6日・11月10日・12月8日	紀伊風土記の丘
1 / 15	講演会「企業における人権」	県内の中小企業等に対して、企業の社会的責任としての人権尊重の理念を普及させ、人権意識の涵養を図ることを目的として講演会を実施。 日 程 新宮市会場(東牟婁振興局)：1月15日(参加者 46人) 和歌山市会場(和歌山ビック愛)：1月16日(参加者 57人) 海南市会場((公社)和歌山県看護協会)：11月18日(参加者 41人) 内 容 講演 ・ハラスメントの最新情報と企業の防止対策(1月) ・ハラスメントの現状と防止対策 ～ハラスメント防止の法律の改正を受けて～(11月) 講師 アトリエエム株式会社代表取締役 三木啓子氏(全会場) 企業取組発表：和歌山県人権尊重の社会づくり協定締結企業 (社福)美能野福祉会法人本部事務局長 橋上慶一氏(新宮市会場) (株)松田商店 代表取締役 松田多永氏(和歌山市会場) (公社)和歌山県看護協会 常任理事 山本喜久子氏(海南市会場)	人権施策推進課
1 / 16	第4回和歌山県ジュニア美術展覧会	県主催の小学生・中学生(特別支援学校を含む)を対象とした公募型の展覧会。 期間 1月16日～1月20日	文化芸術課
1 / 17	わかやま産業を支える人づくり研究発表大会	就職後、職場に必要な社会人基礎力やプレゼンテーション能力の向上を図るため、工業高校で学んだ「研究」「実践」「実習」の成果をポスターセッション形式で県内のものづくり企業等に発表する研究発表大会を開催。 日程・場所 1月17日 和歌山県民文化会館 内 容 工業高校生によるポスターセッション 参加人数 約800人(県内の工業高校生、ものづくり企業等)	労働政策課
1 / 17	マレーシアでわかやまフェア開催	マレーシア・クアラルンプールでフェアを開催。 期間 1月17日～1月27日 場所 B.I.G. PUBLIKA店 VILLAGE GROCER 1 MONT KIARA店	食品流通課

月 日	事 項	説 明	担当課室
1 / 17	加藤産業「第42回2019春&夏の新製品発表会」	プレミアム和歌山などの県産品PRや販路拡大に向け、加藤産業(株)主催の展示会に和歌山県ブースを出展。 期間 1月17日～18日 場所 神戸国際展示場 出展事業者数 5社	食品流通課
1 / 17	京阪百貨店守口店「上方うまいもんめぐり」	京阪百貨店守口店で「上方うまいもんめぐり」に出展。 期間 1月17日～22日 出店事業者数 4社	食品流通課
1 / 18	BCP(事業継続計画)策定ワークショップ(和歌山)	県内中小企業の製造業者を対象に、災害時等緊急事態における被害を最小限に食い止める為、製造業に特化した簡易的なBCPを策定するワークショップを開催。 場所 三井住友海上和歌山ビル 参加者 5社 5名	商工振興課
1 / 18	メゾン・エ・オブジェ パリ	世界最大級のインテリア・デザイン関連の展示会である「メゾン・エ・オブジェ パリ」に和歌山県ブースとして集団出展を実施。 期 間 1月18日～22日 参加企業 7社	企業振興課
1 / 18	外国人観光客向けInstagram投稿キャンペーン 第三弾 ～「#visitwakayama」Winter Photo Contest!～	和歌山の新しい冬の魅力を発信してもらうためのInstagram投稿キャンペーンを実施。 実施期間:1月18日 10:00～3月10日 23:59まで 内容:Instagramによるフォトコンテストを実施。今回のキャンペーンでは、増加するレンタカー利用者もターゲットに、パンフレット配布やSNSでのPRを行い、投稿を呼びかけ。	観光交流課
1 / 18	農業経営発展セミナー	経営発展の気運醸成を図るため、成功者によるセミナー及び座談会を開催。 実施日 1月18日(那賀地域)、2月4日(西牟婁地域)、 6月26日(有田地域)	経営支援課
1 / 19	孤立集落通信訓練	大規模災害発生時に市町村と孤立集落間の情報伝達を円滑にするため、防災行政無線等の動作確認や操作方法の習熟を図る通信訓練を実施。	防災企画課
1 / 19	データ活用シンポジウム	県民のデータ活用に関する意識の向上やデータ活用の重要性・有用性を全国に発信することを目的としてシンポジウムを開催。 場 所:和歌山県民文化会館小ホール 内 容:①基調講演「データとAIで実現するデジタル変革」 日本マイクロソフト(株)執行役員 常務 パブリックセクター事業本部長 佐藤 知成 氏 ②第2回和歌山県データ活用コンペティション 最終審査会・表彰式 ③データを利活用した公募型研究発表 参加者:250名	企画総務課
1 / 19	第4回和歌山県ジュニア美術展覧会表彰式	第4回和歌山県ジュニア美術展覧会の入賞者への表彰。 場所 和歌山県立近代美術館	文化芸術課
1 / 19	三重県との2県合同による産業廃棄物運搬車両に対する路上検査	産業廃棄物の不法投棄等不適正処理の未然防止のため、三重県と合同で産業廃棄物運搬車両に対する路上検査を実施。 実施場所 三重県南牟婁郡御浜町内 参加者数 紀宝警察署 4名 三重県 9名 和歌山県 6名	廃棄物指導室
1 / 19	田辺就職フェア	平成31年3月卒業予定の新卒予定者と一般求職者を対象に、県内就職及び企業の人材確保を支援するために、合同企業説明会を開催。 日程・場所 1月19日 紀南文化会館 参加人数 63人	労働政策課
1 / 19	冬期企画展 「岩橋型横穴式石室のはじまり」	最新の発掘調査等の成果をもとに、横穴式石室が導入された6世紀はじめ頃の岩橋千塚古墳群の特徴について紹介。 期間:1月19日～3月3日 場所:県立紀伊風土記の丘	紀伊風土記の丘
1 / 20	平成30年度第4回 高校生のための和歌山未来塾	演題:「私の人生を豊かにしたスポーツ ～一番を目指した柔道人生～」 講師:柔道家 宮田佳世 氏 場所:ガーデンホテルハナヨ 参加者:270名	教育委員会 総務課

月 日	事 項	説 明	担当課室
1 / 20	第1回クイズ大会「挑戦！わかやまの歴史」	歴史や文化財に興味を持つ子供たちが、さらに知識を深め、将来郷土の歴史を伝えるリーダーとして活躍できる人材を育成するため、和歌山県の歴史や文化財等に関するクイズ大会を開催。 開催日：1月20日 場所：旧和歌山県議会議事堂 参加者：21校、41チーム、118人	教育委員会 文化遺産課
1 / 22	知事スペイン訪問	マドリードでは、欧州最大規模の旅行博覧会において、ガリシア州のフェイホー州首相とともに、今年度で20周年を迎えた姉妹道提携にちなみ、熊野古道とサンティアゴ巡礼道の共同PRを実施。 サンティアゴ・デ・コンポステーラでは、州立巡礼博物館で開催する熊野古道写真展のオープニングイベントに参加し、熊野古道や熊野の精神文化についてのプレゼンテーションを行う等、和歌山の魅力について紹介。 期 間：1月22日～27日	国際課
1 / 22	そごう横浜店「和歌山フェア」	そごう横浜において和歌山フェアを開催。 期間 1月22日～28日 出店事業者数 3社	食品流通課
1 / 24	平成30年度 人権教育地方別研修会（東牟婁会場）	社会教育関係団体をはじめ、広く一般県民を対象として、人権問題に対する理解と認識を深め、人権尊重の意識を高めることをめざした研修会。 場所：那智勝浦町体育文化会館 講師：大阪教育大学 非常勤講師 北川知子 氏 演題：「ちがいを豊かさに～排除でも同化でもない、共生の社会をめざして～」 参加者：100名	教育委員会 人権教育推進室
1 / 26	県警音楽隊in和歌山県立図書館 演奏会	県警音楽隊ニューイヤーコンサート 場所：県立図書館文化情報センター メディア・アート・ホール	図書館
1 / 26	企画展 徳川治宝が生きた時代	紀伊藩10代藩主となった徳川治宝は、中・下級家臣を抜擢し、従来の家老らによる藩政の流れを変えようとするとともに、文雅を楽しむ政策も実施。この企画展では、残された資料から治宝の生きた時代を紹介。 場所：県立博物館 期間：1月26日～3月3日	博物館
1 / 27	総合統制室運営図上訓練	災害対策本部総合統制室運営体制の検証と職員対応能力の向上及び事務の円滑化を図ることを目的とした図上訓練を実施。 訓練実施場所：和歌山県庁南別館 実施人数：約145人	災害対策課
1 / 27	わかやま木の家コンテスト一般投票	紀州材で建築された住宅の良さを普及するため、県内8箇所に紀州材住宅のパネル14点を展示し、気に入った住宅に投票してもらい一般投票を開催。 開催場所：県内8箇所（振興局単位及び和歌山市）	林業振興課
1 / 29	労働セミナー （労務管理及びワーク・ライフ・バランスセミナー）	県内企業を対象に、労務管理の改善とワーク・ライフ・バランスの実現に向けた職場環境づくりを促進するため、県内2地域で研修会を開催。 場 所 1月29日 和歌山市 2月 5日 田辺市 参加人数 計389人	労働政策課
1 / 29	WOODコレクション（モクコレ）2019	東京都が推進する「ALL JAPAN&TOKYOプロジェクト」の一環として開催される地域材を活用した建材や家具などの製品展示会に出展。 開催日：平成31年1月29日～1月30日 開催場所：東京ビッグサイト	林業振興課
1 / 30	株式会社たにくちが日高川町に工場を増設	株式会社たにくちが日高川町に工場の増設を決定。 進出協定 平成31年1月30日 事業所名 株式会社たにくち 事業内容 チョコレート菓子、焼き菓子製造販売	企業立地課
1 / 31	平成30年度和歌山県文化表彰式	文化の向上発展に特に顕著な功績のある方々を表彰。 文化賞 小林 稔侍 文化功労賞 酒井 政利 佐山 和夫 向山 精二 文化奨励賞 杵屋 多佳 細 将貴 那智の扇祭り保存会 場所 正庁	文化芸術課
1 / 31	タイ副首相一行来県	タイのソムキット・チャトゥシーピタック副首相一行は、日本の地方政府との交流促進等を目的に和歌山県を訪問。 来県日：1月31日 来県者：ソムキット・チャトゥシーピタック副首相他総勢約40名 内 容：知事との会談、株式会社早和果樹園、紀州漆器伝統産業会館及び塗り工房ふじい視察等	国際課
1 / 31	「企業の森」調印式	企業や労働組合などの方々に社会・環境貢献活動の一環として森林の保全に様々なかたちで取り組んでいただく事業。 参画企業等の名称 セキスイハイム近畿株式会社和歌山支店 活動地及び活動面積 日高川町山野字西川谷地内 2.30ha 森の名称及び内容 「セキスイハイムの森・和歌山」 （植栽、下刈り等）	森林整備課

月 日	事 項	説 明	担当課室
1 / 31	ウィンター遊ing2019	生涯学習に関する様々な取組や活動を行っている人々の交流及び学びの場として、ボランティアやNPO等による体験教室及び展示発表などを開催。 場所: 県立図書館 2階 文化情報センター他 期間: 1月31日～2月11日 内容: 「スタート&ステップ教室演奏会」 「健康体操教室」など 参加者: 599名	図書館
2 / 1	木と住まいの大博覧会	東京ビッグサイトで開催される展示会に出展し、紀州材のPRを実施。 開催日: 平成31年2月1日～2月2日 開催場所: 東京ビッグサイト	林業振興課
2 / 3	4県連携自主防災組織交流大会 和歌山県自主防災組織情報連絡会情報交流会 (H30年度は合同開催)	4県連携自主防災組織交流大会については、自主防災組織の育成や活動活性化を図ることを目的として、南海トラフ地震発生時に甚大な被害が想定される4県(三重県、徳島県、高知県、和歌山県)が毎年持ち回りで実施。 和歌山県自主防災組織情報連絡会情報交流会については、大規模災害に備え、地域の防災活動の活性化を目的として、自主防災組織や地域のリーダーの方々などを対象に毎年実施。 開催場所: 有田市文化福祉センター 開催内容: 4県自主防災組織代表者による事例発表・パネルディスカッション 参加人数: 約380名	防災企画課
2 / 5	第13回わかやま産品商談会in大阪	県内の事業者が自慢の商品を出展、関西地域の百貨店や卸問屋等を中心としたバイヤーが来場し、商談を実施。 会場 大阪マーチャンダイズ・マート 参加事業者数: 77社 来場者数 524名	食品流通課
2 / 6	生活教養講座	消費生活における基礎知識を習得し、消費者トラブルの未然防止を図るため開催。 場 所 西牟婁総合庁舎 日 程 2月6日～2月27日の毎水曜日(全4回) 参加者 168人	県民生活課 (消費生活センター)
2 / 7	BCP(事業継続計画)策定ワークショップ(和歌山)	県内中小企業を対象に、災害時等緊急事態における被害を最小限に食い止める為、簡易的なBCPを策定するワークショップを開催。 場所 三井住友海上和歌山ビル 参加者 16社 19名	商工振興課
2 / 7	和歌山県指定文化財の新規指定	県内の重要な文化財について、保存・活用を図るため、次の文化財を県指定文化財に新規指定。 天然記念物: 紀美野町のヒダリマキガヤ群(13本)	教育委員会 文化遺産課
2 / 11	平成30年度第5回 高校生のための和歌山未来塾	演題: 人間の科学が進歩する21世紀 ～みんなが科学に参加する時代が来た～ 講師: 京都大学名誉教授 西川伸一 氏 場所: 和歌山県勤労福祉会館プラザホープ 参加者: 250名	教育委員会 総務課
2 / 12	「和歌山県就活サイクルプロジェクト」合同企業説明会	結婚や出産等で離職した女性、定年退職された方、Uターン転職希望者を対象に、再就職及び企業の人材確保を支援するために、合同企業説明会を開催。 日程・場所 2月12日 和歌山市 2月14日 橋本市 2月21日 田辺市 2月26日 新宮市 参加人数 362人	労働政策課
2 / 12	農林水産関係試験研究機関 成果発表会	農林水産関係の試験研究成果を生産者や一般県民に広く知ってもらうため、成果発表会を開催。 2月12日 水産試験場(会場: 紀南文化会館) 2月14日 林業試験場(会場: 上富田文化会館) 2月19日 農業試験場と暖地園芸センター(会場: 農業試験場) 2月20日 うめ研究所(会場: 紀伊田辺シティプラザホテル) 2月21日 果樹試験場(会場: 果樹試験場) 2月22日 かき・もも研究所(会場: 那賀振興局)	研究推進室
2 / 12	和歌山県立医科大学付属病院・和歌山県立図書館 「がん患者・家族、県民のための公開講座」	和歌山県立医科大学附属病院との共催で実施しているがん公開講座。 場所: メディア・アート・ホール 講演: 「わたし、若年性乳がんでしたけど」 講師: 松 さや香氏 参加者: 約103名	図書館
2 / 12	第57回和歌山県スポーツ賞表彰式	和歌山県のスポーツ水準の向上及びスポーツの振興に貢献し、その功績著しい個人又は団体に対する表彰を実施。 受賞者数: 個人133名、12団体 場所: ホテルアパローム紀の国	教育委員会 スポーツ課
2 / 13	第53回スーパーマーケット・トレードショー2019	食品スーパーマーケットを中心とする流通業界に最新情報を発信する大型展示会へ出展。 期間 2月13日～2月15日 会場 幕張メッセ 出展事業者数 30業者 来場者数 88,412名	食品流通課

月 日	事 項	説 明	担当課室
2 / 14	「産業を支える人づくりプロジェクト」企業説明会・地域ネットワーク会議	産業を支える人づくりのため、県内5工業高校において企業と連携したさまざまな人材育成の取組を実施。 (企業説明会・地域ネットワーク会議) 日程・場所 2月14日 紀央館高校 7月5日 箕島高校 11月19日 田辺工業高校 11月27日 紀北工業高校 12月13日 和歌山工業高校	労働政策課
2 / 14	「企業の森」調印式	企業や労働組合などの方々に社会・環境貢献活動の一環として森林の保全に様々なかたちで取り組んでいただく事業。 参画企業等の名称 津田工業株式会社 活動地及び活動面積 紀の川市字切畑宇葛城地内 0.40ha 森の名称及び内容 「切畑・津田工業の森林」 (植栽、下刈り等)	森林整備課
2 / 15	東京ガーデンテラス紀尾井町において「紀州わかやまフェア」を開催	紀州和歌山を味覚で楽しむ期間限定特別メニューを提供。 期間 2月15日(金)～2月28日(木) 参加事業者数 14店舗 歴史、グルメ、パンダなど和歌山の魅力に親しむイベントを開催。 期間 2月15日(金)～2月28日(木)	食品流通課
2 / 15	紀州備長炭「やまづくり塾」	紀州備長炭原木林の択伐施業による資源循環利用の推進と製炭技術の向上を図るため、県内の製炭関係者を対象に開催。 開催日 2月15日、5月22日、8月19日 開催場所 県内各地	林業振興課
2 / 18	木育フォーラム	「木育」をキーワードに、施設等の木造・木質化に向けた気運を高めるとともに、紀州材製品のPRと需要拡大を目的に「木育フォーラム」を開催。 開催場所: 旧和歌山県議会議事堂	林業振興課
2 / 18	第18回和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝競走大会	スポーツ振興と青少年の健全育成を図るとともに、県及び市町村の活性化を目的に開催。 場所: 紀三井寺公園陸上競技場～県庁前 参加: 小学5・6年生及び中学生の市町村代表45チーム	教育委員会 スポーツ課
2 / 19	株式会社赤井工作所が岩出市に工場を増設	株式会社赤井工作所が岩出市に工場の増設を決定。 立地協定 平成31年2月19日 事業所名 株式会社赤井工作所 事業内容 機械設計製作、金属加工(板金加工)品の組立等	企業立地課
2 / 20	和歌山県名匠表彰受賞者作品記念展	平成30年度のと歌山県名匠表彰を受賞された松本濱次氏(桶製作)の功績紹介、製作工程パネル、作品等を展示する展覧会を開催。 期間 2月20日～2月25日 場所 県民文化会館 特設展示室	文化芸術課
2 / 20	わかやま就職応援 企業研究会&交流会	和歌山での就職を希望する大学生を対象に「企業研究会」のほか、和歌山で就職することのメリットについて講演する「就職支援セミナー」、立食形式で自由に意見交換ができる「交流会」を合わせて開催。(和歌山市と共催で実施) 日程・場所 2月20日 阪急グランドビル(大阪市) 参加人数 88人	労働政策課
2 / 20	季節のおはなし会 あかちゃんといっしょに楽しもう	乳幼児のためのおはなし会 場所: 児童室 わくわく広場 開催日: ～ふゆ～ 2月20日 参加者: 30組 ～はる～ 5月15日 参加者: 17組 ～なつ～ 8月21日 参加者: 23組 ～あき～ 10月16日 参加者: 21組	図書館
2 / 21	山形屋 「第8回いいね！納得！紀伊半島三重・和歌山・奈良の物産展」	鹿儿島市の山形屋で物産展を開催。 期間 2月21日～2月27日 参加事業者数: 17社	食品流通課
2 / 23	岡潔シンポジウム～世界が認めた孤高の天才数学者～	明治大学において、和歌山で情緒を育み、数学分野のみならず日本文化や道徳教育の面でも社会に影響を与えた岡潔を顕彰するシンポジウムを開催。 場所 明治大学アカデミーコモン3階アカデミーホール 内容 1部 基調講演: 藤原正彦 2部 パネルディスカッション: 佐藤律子、砂田利一、中沢新一、松澤淳一、企画部長 参加者 1,000名	文化芸術課
2 / 26	“りいぶる”20周年記念事業	和歌山県男女共同参画センター“りいぶる”開設20周年を記念し、『主人公はわたし！“りいぶる”から広げよう自分らしい人生』をキャッチフレーズに2019年2月26日(火)～3月3日(日)を記念ウィークとし、様々なイベントを開催。	青少年・男女共同参画課
2 / 27	6次産業化交流会	6次産業化に取り組むまたは取り組もうとしている農林漁業者等を対象とした講演会および交流会を開催。 場所: 和歌山ビッグ愛 内容: (1)基調講演「これからの農業経営と6次産業化について」 (2)取組事例発表 (3)交流会 他 出席者: 81名	農林水産総務課

月 日	事 項	説 明	担当課室
3 / 1	「JAL 新・JAPAN PROJECT」にて和歌山県産食材を使用した機内食・茶菓提供	国内線ファーストクラス機内食に県産食材及び茶菓を提供。 期間 3月1日～3月31日	食品流通課
3 / 1	資生堂パーラー銀座本店 サロン・ド・カフェにてまりひめを使ったパフェ提供	資生堂パーラー銀座本店 サロン・ド・カフェにて和歌山県産まりひめパフェ販売。 期間 3月1日～3月31日 場所 資生堂パーラー銀座本店 サロン・ド・カフェ	食品流通課
3 / 1	特別展示 「みんなで守ろう～いのちのちどころ～」	自殺対策強化月間[3月1日～3月31日]における県障害福祉課の取組と連携し、自殺に関連のある資料約100冊を展示・貸出。 期間:3月1日～3月31日 場所:閲覧室	図書館
3 / 1	和歌山県職員採用説明会	採用試験に先立ち、試験の概要等を説明するとともに、職種別の業務説明や個別相談等を通じ、県庁の仕事の魅力ややりがいをPR。 場所:和歌山県民文化会館(和歌山市) 内容:1.知事メッセージ 2.和歌山県職員採用 I 種試験等の概要について 3.職種別プログラム(先輩職員とのフリートーク、職場見学) 参加者:201名	人事委員会 事務局 総務課
3 / 2	平成30年度クリーンアップ運動～スポGOMI大会～	スポーツの要素を取り入れたゴミ拾い「スポGOMI大会」を、ねんりんピックが開催される市町で実施。 場所:紀の川市、上富田町 日程:3月2日(紀の川市) 3月16日(上富田町) 参加者:10チーム(36名)3月2日紀の川市 23チーム(96名)3月16日上富田町	県民生活課
3 / 3	平成30年度 きのくにコミュニティスクール推進フォーラム	「きのくにコミュニティスクール」についての理解を深め、積極的な活用を促すとともに、学校を支える既存の「きのくに共育コミュニティ」との効果的な連携の在り方等について交流の場。 場所:県立情報交流センターBig・U 講師:文部科学省初等中等教育局視学委員 貝ノ瀬滋 氏 参加者:383人	教育委員会 生涯学習課
3 / 4	第11回プレミア和歌山推奨品発表内覧会	安全・安心を基本に、幅広い分野で優れた県産品等を“和歌山らしさ”“和歌山ならではの”の視点で推奨する、和歌山県優良県産品『プレミア和歌山』推奨制度の第11回認定品発表会を実施。 場 所 ホテルアバローム紀の国 認定品 60品目 47事業者 ・製造物分野 50品目(加工食品 43品目、伝統的工芸品 1品目、 産業製品 6品目) ・生鮮物分野 10品目(農産物 6品目、畜産物・ジビエ 2品目、 特用林産物1品目、水産物1品目)	企業振興課
3 / 5	第44回FOODEX JAPAN 2019	国内外の食品関係事業者やバイヤー等が参加するアジア最大の国際食品・飲料専門展示商談会へ出展。 期 間 3月5日～3月8日 会 場 幕張メッセ 出展事業者数 18業者 来場者数 80,426名	食品流通課
3 / 6	優良紀州材展	大消費地にて紀州材の製材品の特別市を開催。 開催場所:東京中央木材市場(千葉県)	林業振興課
3 / 7	和歌山子育て応援DAY	様々な子育て支援施策を実施しているが、知らない世帯も多いため、親子で楽しみながら様々な情報も得ることができるイベントを、お母さんサークルの団体「サンマザー」と協力して開催。 場所:イオンモール和歌山3階 イオンホール 主な対象:就園前の乳幼児とその保護者 内容 ①子育てママのサークル体験・紹介 ②子育て支援情報展示 など 参加人数:400名(200組の親子)	子ども未来課
3 / 7	わかやまテレワークフェア ～先輩ワーカーとの交流会～	過去のフェア参加者を始め、クラウドソーシングを利用した在宅就労(テレワーク)に興味のある方を対象として、先輩ワーカーの体験談等を紹介する交流会を開催。 場所 3月7日 田辺市 3月8日 和歌山市 参加人数 計89人	労働政策課
3 / 8	和歌山県海洋資源セミナー	メタンハイドレートを含む海洋資源開発に関する県民の理解を促進することを目的とするセミナーを開催。 場所:和歌山県立情報交流センターBig・U	産業技術政策課

月 日	事 項	説 明	担当課室
3 / 8	株式会社NTN紀南製作所が上富田町に工場を増設	株式会社NTN紀南製作所が上富田町に工場を増設を決定。 進出協定 平成31年3月8日 事業所名 株式会社NTN紀南製作所 事業内容 軸受部品・自動車部品の鍛造及び旋削加工	企業立地課
3 / 9	企画展 国宝・古神宝の世界―熊野速玉大社の名宝―	熊野三山の一つとして古来信仰を集める熊野速玉大社に伝わり、現在は国宝ともなっている「古神宝」を紹介。 場所: 県立博物館 期間: 3月9日～4月21日	博物館
3 / 10	E42阪和自動車道「和歌山南スマートインターチェンジ」、主要地方道と和歌山橋本線、一般県道三田海南線開通式	E42阪和自動車道「和歌山南スマートインターチェンジ」、主要地方道と和歌山橋本線、一般県道三田海南線開通式を開催。 主催: 和歌山県 共催: 西日本高速道路株式会社、和歌山市	道路政策課 高速道路推進室 道路建設課
3 / 10	ゴールデンキッズ発掘プロジェクト 修了式	本県から将来オリンピック等の国際舞台で活躍できる競技者を輩出するため、平成18年から始まった「ゴールデンキッズ発掘プロジェクト」は、現在104名のゴールデンキッズが活動を実施。3年間(小学校4年生～6年生)の育成プログラムを受講したゴールデンキッズ10期生(6年生)の修了式を実施。 場所: ホテルアパローム紀の国 参加者数: 来賓29名、修了生36名	教育委員会 スポーツ課
3 / 12	わかやま木の家コンテスト表彰式	コンテストによって選ばれた紀州材で建築された住宅の受賞者に対し、表彰状を贈呈。 開催場所: 知事室 受賞者: 3名(最優秀賞1名、優秀賞2名)	林業振興課
3 / 13	ハバジツ日本株式会社が紀の川市に工場を増設	ハバジツ日本株式会社が紀の川市に工場を増設を決定。 進出協定 平成31年3月13日 事業所名 ハバジツ日本株式会社 事業内容 樹脂ベルトの加工	企業立地課
3 / 14	ロサンゼルス「和歌山フェア」	米国ロサンゼルスの日系スーパー「Tokyo Central」ガーデン店で和歌山県産品を販売・PR。 期間 3月14日～3月20日 参加事業者数 16社	食品流通課
3 / 15	外国人宿泊者数、好調を維持	平成30年の和歌山県への外国人宿泊者数は、世界遺産エリアである高野町、田辺市、新宮市等が過去最高を記録し、前年比0.7%増の479,163人泊。約7割のシェアを占めるアジア市場においては、9月の台風被害による団体ツアーのキャンセルや相次ぐ自然災害による旅行控えの影響が見られた一方で、欧米豪市場は、前年比13.3%増と堅調に増加し、約3割までシェアを拡大。	観光交流課
3 / 16	わかやま就職フェアin大阪	平成31年3月及び平成32年3月卒業予定の新卒予定者と一般求職者を対象に、県内就職及び企業の人材確保を支援するために、合同企業説明会を開催。 日程・場所 3月16日 大阪産業創造館 参加人数 81人	労働政策課
3 / 17	下請取引適正化・事業承継推進会議	第1部では、弁護士による下請法に説明や企業独自の取引適正化の取組事例の紹介を行い、第2部では事業承継支援機構の連携強化や経営者・後継者世代の意識醸成を図るため、全国事業承継推進会議(近畿ブロック)を開催。 場 所 ホテルグランヴィア和歌山 主 催 【第1部】和歌山県、中小企業庁 【第2部】近畿府県商工会青年部連絡協議会ほか 来場者 約400名	商工観光労働 総務課
3 / 18	和歌山県消防功労者定例表彰式	永年にわたり地域社会で消防防災活動に従事し、功績のあった方を表彰。 場 所: 和歌山県民文化会館 受章者: 468人 16団体	危機管理・消防課
3 / 18	和歌山県統合型リゾート(IR)説明会	IR誘致に関する取組を県民の皆様にご理解いただくとともに、御意見をお聴きすることを目的として県内7カ所で開催。 開催回数: 7回 参加者: 約600名	IR推進室
3 / 19	近畿圏の有識者によるデータ活用ネットワーク第4回会議	近畿圏の有識者とともに、データ活用の推進やデータサイエンス人材の育成等に取り組むため「近畿圏の有識者によるデータ活用ネットワーク」会議を開催。 場 所: 和歌山県民文化会館 特別会議室 内 容: ①平成29年度に行ったデータ活用に関する事業実施報告 ②平成30年度に行うデータ活用に関する事業について ③意見交換「今後のデータ活用の推進について」 出席者: 和歌山大学副学長/経済学部教授 足立 基浩 氏 和歌山大学観光学部教授 大井 達雄 氏 京都大学大学院医学研究科教授 佐藤 俊哉 氏 和歌山県立医科大学医学部教授 下川 敏雄 氏	企画総務課

月 日	事 項	説 明	担当課室
3 / 19	「企業の森」調印式	企業や労働組合などの方々に社会・環境貢献活動の一環として森林の保全に様々なかたちで取り組んでいただく事業。 参画企業等の名称 株式会社 富士住建 活動地及び活動面積 田辺市中辺路町近露字大塔地内 2.51ha 森の名称及び内容 「富士住建の森」(育林等) 活動地及び活動面積 田辺市本宮町三越字東ノ川地内 3.00ha 森の名称及び内容 「富士住建の森 本宮町」(植栽等)	森林整備課
3 / 20	和歌山県行政報告会	知事が県行政の重点施策や各地域の課題、トピックスなどについて説明し、県の施策を県民の皆さまにご理解いただくことを目的として県内各地で開催。 開催回数: 24回 参加者: 約5400名	広報課
3 / 20	わかやま就職フェアin東京	平成31年3月及び平成32年3月卒業予定の新卒予定者と一般求職者を対象に、県内就職及び企業の人材確保を支援するために、合同企業説明会を開催。 日程・場所 3月20日 東京新卒応援ハローワーク「出会いのフロア」 参加人数 27人	労働政策課
3 / 20	和歌山県観光プロモーションビデオが第1回日本国際観光映像祭における部門第1位を受賞	第1回日本国際観光映像祭において、BBC制作のインパウンド向け和歌山県観光プロモーションビデオ「Natural wonders, traditional culture of Kumano and Koyasan」が日本部門のCultural Tourism部門第1位を受賞。 この受賞を受け、引き続き、世界遺産登録15周年を迎える高野山や熊野古道をはじめ、自然景観、食、温泉などの和歌山ならではの魅力を世界に向けて発信。	観光交流課
3 / 23	わかやまサイクリングフェスタ2019	紀の川サイクリングロードと世界遺産高野山を含む紀北地域で大規模サイクリングイベントを開催。 開催期間: 3月23日～3月24日 開催場所: 和歌山マリーナシティ 参加者数: 942名	地域政策課
3 / 23	春期企画展 「縄文・弥生の「海の道」と「陸の道」 ～紀伊半島と東西交流～」	西日本や東日本各地の特徴をもつ土器や石器、玉類等から、紀伊半島と各地との地域間交流史について紹介。 期間: 3月23日～5月12日 場所: 県立紀伊風土記の丘	紀伊風土記の丘
3 / 24	大相撲三月場所における「和歌山県知事賞」授与	大相撲三月場所での幕内優勝力士に対し、和歌山県知事賞を授与。副賞として、和歌山県優良県産品プレミア和歌山推奨品等を贈呈。	秘書課
3 / 24	中国山東省長一行来県	中国山東省の龔正(きょう せい)省長一行は、和歌山県・山東省友好提携35周年を記念し、和歌山県を訪問。 来県日: 3月24日～25日 来県者: 龔正省長他総勢約112名 内 容: 知事との記念会談、記念祝賀会の出席、ビジネスセミナーの出席	国際課
3 / 24	きのくにプログラミング教育スタートアップ！ フォーラム	来年度からの県内すべての小、中、義務教育、特別支援、高等学校でのプログラミング教育の実施にむけ、プログラミング的思考の育成及びプログラミング教育の在り方について協議するとともに、来年度から実施するために開発した指導内容を、体験教室を通じて紹介。 内容: 基調講演、プログラミング教室、シンポジウム、クラブ発表、サイエンスレクチャー 実施日: 3月24日 場所: 和歌山市立伏虎義務教育学校 対象: 児童生徒、保護者、教職員、企業関係者 等	教育委員会 義務教育課
3 / 26	スペースワン株式会社が小型ロケット発射場建設予定地として串本町を選定	スペースワン株式会社が串本町での小型ロケット発射場の建設を決定。 建設予定地: 串本町田原地区周辺 事業内容: 人工衛星の地球周回軌道への打上げ	産業技術政策課
3 / 26	和歌山県工業技術センター自動化促進ラボオープン記念セミナー	県工業技術センター内に、ものづくりの自動化と省力化を支援するための「自動化促進ラボ」を整備したことを記念し、県内製造業や支援機関を対象としたセミナー及び見学会を開催。 場 所: 和歌山県工業技術センター 内 容: セミナー、見学会 参加者: 85名	産業技術政策課
3 / 26	株式会社Ultimate Lifeが秋津野グリーンオフィスにサテライトオフィスを設置	株式会社Ultimate Lifeが秋津野グリーンオフィスにサテライトオフィスの設置を決定。 進出協定 平成31年3月26日 事業所名 株式会社Ultimate Life 事業内容 フィットネス用品・アウトドア用品の製品開発及び通信販売事業	企業立地課
3 / 26	株式会社クリアネットが秋津野グリーンオフィスにサテライトオフィスを設置	株式会社クリアネットが秋津野グリーンオフィスにサテライトオフィスの設置を決定。 進出協定 平成31年3月26日 事業所名 株式会社クリアネット 事業内容 Webマーケティング事業	企業立地課
3 / 29	大和歯車製作株式会社が日高川町に工場を増設	大和歯車製作株式会社が日高川町に工場の増設を決定。 立地協定 平成31年3月29日 事業所名 大和歯車製作株式会社 事業内容 高精度の各種歯車の設計及び製作、関連部品の製作及び組立	企業立地課

月 日	事 項	説 明	担当課室
3 / 29	一般国道42号新宮道路新規事業化	国土交通省が一般国道42号新宮道路の新規事業化を発表。 延長: 4.8km 事業区間: 新宮市あけぼの～新宮市三輪崎 効果: 交通混雑の緩和 強靱な道路ネットワークの確保 医療機関へのアクセス性を確保	道路政策課 高速道路推進室
3 / 29	国登録有形文化財(建造物)の新規登録	以下の4箇所10件が、国の登録有形文化財(建造物)に登録。 ・畑田家住宅 主屋、門及び塀 ・上南家住宅 主屋、ヒヤ、コナシヤ、長屋門 ・旧野田家住宅 主屋、門及び塀 ・遊心庵(旧田中家住宅) 主屋・門及び塀	教育委員会 文化遺産課
4 / 1	南紀白浜空港民営化記念式典	南紀白浜空港の民営化が開始されることから、今後の空港の更なる発展に向け、記念式典を開催。	港湾空港振興課
4 / 4	災害時における停電復旧作業・通信障害復旧作業の連携等に関する協定の締結	災害によって広範囲の長時間停電・通信障害が発生した場合に、停電及び通信障害の復旧作業に支障となる倒木・土砂など障害物除去等の作業を支援できるよう関西電力、NTT西日本と協定を締結。	災害対策課 情報政策課 道路保全課
4 / 5	スターティア株式会社が和歌山市に事業所を新設	スターティア株式会社が和歌山市に事業所の新設を決定。 進出協定 平成31年4月5日 事業所名 スターティア株式会社 和歌山コンタクトセンター 事業内容 ITサービスのサポート事業	企業立地課
4 / 6	わかやま市民生活協同組合「コープきょうどうの森」森林保全活動	わかやま市民生活協同組合が「企業の森」の植栽活動を実施。 場 所 新宮市新宮字檜山地内 参加者 組合関係者99名	森林整備課
4 / 7	和歌山県議会議員一般選挙	任期満了に伴い、和歌山県議会議員一般選挙を執行。 選挙結果 投票率 47.01% 投票者数 250,952人 選挙区数 14 定数 42人 立候補者 52人	選挙管理委員会
4 / 9	二級河川広川水系河川整備計画の策定	二級河川広川水系の今後20年間における具体的な河川整備の内容を定める「河川整備計画」について、平成31年3月27日付けで国の同意を得て、策定。	河川課
4 / 10	和歌山信愛大学開学	和歌山市の中心地にある旧本町小学校校舎をリノベーションし、和歌山信愛大学が誕生。 【落成式】 場 所 和歌山信愛大学(和歌山市住吉町1番地 本町小学校跡地) 主催者 学校法人 和歌山信愛女学院 和歌山信愛大学 内 容 学長感謝のことば、来賓祝辞、学舎内内覧など 参加者 約100名	文化芸術課
4 / 12	佛教大学との就職支援協定調印式	県と佛教大学は、相互に連携・協力して、佛教大学生・院生の県内企業への就職活動を支援することにより、県産業の次代を担う人材の育成・確保を図ることを目的に、就職支援協定を締結。 日程・場所 4月12日 知事室 佛教大学 学(院)生数 6,336人(平成31年4月2日時点)	労働政策課
4 / 13	パナソニック株式会社ライフソリューションズ社「パナソニック・田辺龍神ながきの森」森林保全活動	パナソニック株式会社ライフソリューションズ社が「企業の森」の植樹活動を実施。 場 所 田辺市龍神村甲斐ノ川 字 神ノ平 地内 参加者 企業関係者420名	森林整備課
4 / 15	不正大麻・けし撲滅運動	植えても良いけしと悪いけしの判別方法を普及するとともに、不正に栽培・自生している大麻や植えてはいけないけしを発見した場合には関係機関に連絡するよう啓発を実施。また、発見した大麻や不正けしについては抜去。 実施期間 4月15日～6月30日 不正けし抜去本数 12,698本	業務課
4 / 15	Uターンフェア	令和2年3月卒業予定の新卒予定者と一般求職者を対象に、県内就職及び企業の人材確保を支援するために、合同企業説明会を開催。 日程・場所 4月15日 ホテルグランヴィア和歌山、7月20日 御坊市民文化会館、 8月10日 ガーデンホテルハナヨ(田辺市)、 8月11日 新宮市役所別館、8月19日 ホテルグランヴィア和歌山 参加人数 563人	労働政策課
4 / 16	株式会社富士住建「富士住建の森 本宮町」森林保全活動	株式会社富士住建が、「企業の森」の植樹活動を実施。 場 所 田辺市本宮町三越字東ノ川地内 参加者 企業関係者202名	森林整備課

月 日	事 項	説 明	担当課室
4 / 19	日本農業遺産認定書授与式及び認定記念講演会	新たに日本農業遺産に認定された全国7地域に対して吉川農林水産大臣から認定証を受領。プレゼンテーション及び試飲・試食等サイドイベントによる認定各地域のPRを実施。 開催日:4月19日 場 所:農林水産省7階講堂 参加者:約200名	里地・里山振興室
4 / 21	朝日・五私鉄リレーウオーケイイベントでの県産本格梅酒のPR	朝日・五私鉄リレーウオーケイイベントで県産本格梅酒をPR。 開催日 4月21日	食品流通課
4 / 22	海外メディアを使った和歌山観光キャンペーン～世界に向けて和歌山の魅力を発信～	世界的ニュースネットワークであるCNNやBBCのウェブサイト並びに、世界的旅行ガイドブックであるロンリープラネットのウェブサイトにおいて、和歌山観光キャンペーンを実施。 実施期間:①平成31年2月12日～3月31日 ②平成31年4月23日～6月30日 内容:1.CNNウェブサイト内において、北米・豪市場をターゲットとして、世界遺産やサイクリングをテーマに本県の観光魅力を紹介する特設ページとPR動画とともにSNS広告等で情報発信。 2.BBC.comにおいて、日本の歴史や精神文化に関心の高い欧州の観光客をターゲットとして、高野山と熊野の魅力に焦点をあてた特設ページやPR動画とともに動画バナー広告等で情報発信。 3.ロンリープラネットのウェブサイトにおいて、欧米豪市場で人気の高野山と熊野古道をはじめ自然景観など和歌山の魅力を特設記事とともに動画バナー広告等で情報発信。	観光交流課
4 / 23	児童室特別展示 「賞をもらった平成の子どもの本」	ひろすけ童話賞など、児童書における平成での各賞の受賞作品235冊を展示・貸出。 期間:4月23日～3月31日 場所:県立図書館 児童室	図書館
4 / 26	一般県道那賀かつらぎ線【笠田中】開通	那賀かつらぎ線は、国道480号を介して府県間道路の一部を成し、京奈和自動車道かつらぎ西ICと国道24号を結ぶ重要な路線。町道かつらぎ北部連絡線(旧広域農道)から町道かつらぎ山手線約1.6km間を平成29年3月に供用しており、残る国道24号間の約0.5kmを供用。当区間の開通により、国道480号の鍋谷トンネルを介した大阪方面へのアクセス及び京奈和自動車道かつらぎ西ICから世界遺産丹生都比売神社や高野山へのアクセスが向上することにより、観光振興など地域の活性化に寄与するものと期待。 【事業概要】 箇 所:伊都郡かつらぎ町笠田中地内 延 長:0.5km(うち鉄道高架橋(笠田中跨線橋)L=127.9m) 幅 員:本線部(高架橋部)7.00m(車道3.00m×2、路肩0.5m×2) 事業着手:平成21年度 事業費:約25億円(うち鉄道高架橋:約6億円)	道路建設課
4 / 27	サイクリング王国わかやま	県内全域にわたるサイクリングロード(ブルーライン)に加え、バイクラックの設置や応急処理のための工具の貸し出しなどを行うサイクルステーションの整備、サイクリストに優しい宿泊施設の拡大により和歌山を安全・安心・快適に周遊できる環境を整えるとともに、海・山・川の変化に富むサイクリングロードを「WAKAYAMA800」として、その魅力を継続的に情報発信。 4月27日からモバイルスタンプラリー(2nd season)を実施し周遊を促進(～令和2年3月22日)。さらに、有名自転車アニメ「弱虫ペダル」とのタイアップ企画として、スペシャルグラフィックを活用した発信と、モバイルスタンプラリー弱虫ペダル特別版を実施(10月1日～12月31日)。	観光振興課
4 / 27	フジ住宅株式会社 「フジ住宅の森」森林保全活動	フジ住宅株式会社が、「企業の森」の植樹活動等を実施。 場 所 日高川町山野宇西川谷地内 参加者 企業関係者78名	森林整備課
4 / 27	「天皇陛下御在位三十年慶祝行事」及び「わかやま森林と樹木の日」記念行事の開催	天皇陛下御在位三十年慶祝行事として、記念植樹を行うとともに、平成23年開催の第62回全国植樹祭in和歌山を契機に全国植樹祭の意義を後世に伝え、県民みんなで和歌山の森林や樹木を守り育て、緑豊かな和歌山を将来に引き継いでいくため、「わかやま森林と樹木の日」記念行事を開催。 場 所 西牟婁郡白浜町 平草原公園 参加者 みどりの少年団等約200名	森林整備課
4 / 27	企画展 「LOVE(your)LIFE! まいにちがアート」	「日常を見つめる」「暮らしの情景」「ともに生きる」「私たちの時間」という4つの切口から、生活の痕跡を作品のなかに探っていく展覧会。 場所:県立近代美術館 期間:4月27日～6月30日	近代美術館
4 / 27	特別展 仏像と神像へのまなざし―守り伝える人々のいとなみ―	改元という転換期にあたり、和歌山を代表する仏像・神像の数々を一堂に会し、さらなる未来へと継承していくためのこれからのまなざしについて考えるための展覧会。 場所:県立博物館 期間:4月27日～6月2日	博物館
4 / 28	ロボカップジュニア・ジャパンオープン2019 和歌山大会	次世代を担うジュニアに対し、ロボットの設計・製作を通じてものづくりの重要性や知的好奇心を抱かせるとともに、人間としてのコミュニケーション力と協調性を培うことを目的とし、「ロボカップジュニア・ジャパンオープン2019 和歌山大会」を昨年度に引き続き開催。きのくにロボットフェスティバルと合わせて「ロボットの聖地＝和歌山」を目指す。 開 催 日:平成31年4月28日(土)、4月29日(日) 場 所:和歌山ビッグホエール 参加者数:212チーム(海外7チーム含む) 568人×2日間 指導者・審判・保護者・ボランティアスタッフ 約940人×2日間 一般来場者数 1日目 約2,500人 2日目 約2,000人 合計 約7,500人(2日間合計)	企業振興課

月 日	事 項	説 明	担当課室
5 / 5	和歌山県戦没者追悼式	先の大戦において亡くなられた県内の戦没者を追悼し、平和を祈念するため、戦没者追悼式を開催。 開催場所 和歌山県民文化会館 大ホール 参列者 約800人	福祉保健総務課
5 / 5	図書館バックヤード見学	当館の書庫や貴重資料、本の受入整理等の図書館のバックヤードの見学や司書の仕事体験を実施。 【親子の部】5月5日 午前:18名 午後:19名 【一般の部】10月27日	図書館
5 / 7	積水ハウス株式会社 「積水ハウスの森」森林保全活動	積水ハウス株式会社が、「企業の森」の下刈り活動等を実施。 場 所 田辺市中辺路町近露字逢坂地内 参加者 企業関係者74名	森林整備課
5 / 9	経済団体に対する新規高等学校等卒業予定者に係る求人確保の要請	和歌山県、和歌山県教育委員会、和歌山労働局の連名で、経済5団体に対し新規高等学校等卒業予定者の求人確保及び求人票の早期提出に係る要請書を提出し、意見交換会を実施。 日程・場所 5月9日 タイフロイネットホテル 経済5団体 和歌山県商工会議所連合会 和歌山県商工会連合会 和歌山県経営者協会 和歌山県中小企業団体中央会 一般社団法人和歌山経済同友会	労働政策課
5 / 9	東急百貨店吉祥寺店「和歌山フェア」	東急百貨店吉祥寺店で「和歌山フェア」を開催。 期間 5月9日～22日 出店事業者数 4社	食品流通課
5 / 10	消費者月間啓発キャンペーン	消費者被害の未然防止・拡大防止を図るため、消費者月間にJR和歌山駅及びスーパーマーケット等において、消費者トラブル防止啓発チラシ及び相談窓口周知用啓発物品を配布。 実施日 和歌山市/5月10日 橋本市/5月10日 岩出市/5月13日 御坊市/5月13日	県民生活課 (消費生活センター)
5 / 11	春の全国交通安全運動	県民の交通安全意識を高揚させ、正しい交通ルールの遵守と交通マナーの実践を習慣づけることにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的に実施。特に運動の初日には出発式を開催し、特別ゲストとともに県内全域において広報啓発活動を展開。 期 間:5月11日～5月20日 運動の重点: ・子供と高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止 ・自転車の安全利用の推進 ・全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底 ・飲酒運転の根絶 ・横断歩道における歩行者優先の徹底(地域重点)	県民生活課
5 / 11	関西電力労働組合和歌山地区本部 「関労和歌山いこいの森」森林保全活動	関西電力労働組合和歌山地区本部が「企業の森」の下刈り活動を実施。 場 所 田辺市本宮町上切原字大久保 地内 参加者 労働組合関係者20名	森林整備課
5 / 13	「IR誘致に関する有識者会議」を設置	特定複合観光施設区域整備法に基づく手続きを進めるにあたり、幅広い分野の有識者から専門的知見を得るために設置。	IR推進室
5 / 14	セキスイハイム近畿株式会社和歌山支店 「セキスイハイムの森・和歌山」森林保全活動	セキスイハイム近畿株式会社和歌山支店が、「企業の森」の植樹活動を実施。 場 所 日高川町山野宇西川谷地内 参加者 企業関係者51名	森林整備課
5 / 15	産業廃棄物運搬車両に対する路上検査	産業廃棄物の不法投棄等不適正処理の未然防止のため、廃棄物運搬車両に対する路上検査を実施。 実施期間 5月15日～7月4日 実施場所 和歌山県内8か所	廃棄物指導室
5 / 15	エンザントレイズ株式会社が田辺市にサテライトオフィスを設置	エンザントレイズ株式会社が田辺市にサテライトオフィスの新設を決定。 進出協定 令和元年5月15日 事業所名 エンザントレイズ株式会社 田辺ランチ 事業内容 システム開発等	企業立地課
5 / 15	「企業の森」調印式	企業や労働組合などの方々には社会・環境貢献活動の一環として森林の保全に様々なかたちで取り組んでいただく事業。 参画企業等の名称 ビーウィズ株式会社 活動地及び活動面積 日高川町山野宇赤木地内 0.50ha 森の名称及び内容 「ビーウィズの森」 (植栽、下刈り等)	森林整備課

月 日	事 項	説 明	担当課室
5 / 16	消費者月間無料弁護士相談	和歌山弁護士会消費者保護委員会の協力により、消費生活に関する無料法律相談(悪質商法被害など契約に関する相談)を実施。 場 所 和歌山県消費生活センター	県民生活課 (消費生活センター)
5 / 18	消費者月間 金融経済講演会	暮らしに身近な金融・経済についての情報提供や消費者問題に関する注意喚起を行うことを目的として、講演会を実施。 テーマ:「人生を楽しくする方程式」 講 師 数学者・大道芸人 ピーター・フランク 氏 場 所 県民交流プラザ和歌山ビッグ愛 参加者 256人	県民生活課 (消費生活センター)
5 / 18	西日本電信電話株式会社和歌山支店 「輝きの森」森林保全活動	西日本電信電話株式会社和歌山支店が「企業の森」の植樹活動等を実施。 場 所 田辺市龍神村甲斐ノ川字神ノ平地内 参加者 企業関係者109名	森林整備課
5 / 18	広域農道(紀の川フルーツライン)【九度山工区】開通	広域農道(愛称「紀の川フルーツライン」)は、紀の川左岸の山間部に広がる樹園地帯を東西方向に通る農道であり、農業振興を図るために整備。南海電鉄高野線、国道370号及び丹生川を跨ぐ「九度山柿の郷大橋」を含む735mが完成し、九度山町区間が供用開始。 本橋の完成により、全体延長18.0kmのうち橋本市清水から国道480号までの区間(L=15.5km)の整備が完了。 【工事概要】 箇 所:伊都郡九度山町九度山山内 延 長:735m(うち九度山柿の郷大橋 L=264m) 幅 員:6.50m(車道2.75m×2、路肩0.5m×2) 工事着手:平成26年度 工 事 費:約29億円(うち橋梁:約21億円)	道路建設課
5 / 18	ジュニア自然博アカデミー	学芸員の指導のもとに和歌山県の自然について少人数で学び、参加者の興味関心をより深く掘り下げるための年間を通した複数回講座。 開催日:各分野ごとに年間3回から5回 場所:県内および自然博物館 対象:小中学生 6分野(水生生物・昆虫・は虫類・地学・植物・菌類。各分野5名程度)	自然博物館
5 / 19	第19回和歌山県障害者スポーツ大会	障害者スポーツの振興を図るとともに、障害者に対する社会の理解と認識を深め、障害者の自立と社会参加促進に寄与することを目的に障害者を対象とするスポーツ大会を開催。 ・5月19日 開会式・陸上競技(紀三井寺公園陸上競技場) 参加者289人 ・5月26日 卓球競技(県子ども・女性・障害者相談センター) 参加者53人 アーチェリー競技(県子ども・女性・障害者相談センター) 参加者8人 ・6月2日 水泳競技(秋葉山公園県民水泳場) 参加者71人 ・6月9日 ボウリング競技(和歌山グランドボウル) 参加者102人 ・11月24日 フライングディスク競技(紀三井寺公園陸上競技場) 参加者365人	障害福祉課
5 / 20	タイ工業省産業振興局とのMOU締結	和歌山県とタイ王国の産業連携に係る覚書(MOU)を締結。 場 所 和歌山県庁正庁 署名者 和歌山県知事 コブチャイ産業振興局長	企業振興課
5 / 20	日本遺産認定「1300年つづく日本の終活の旅～西国三十三所観音巡礼～」	観音を巡り、日本人本来の豊かな心で生きるきっかけとなる旅、「1300年つづく日本の終活の旅～西国三十三所観音巡礼～」が日本遺産に認定。 【県内の構成文化財】青岸渡寺(国重文)と六臂如意輪観音坐像、護国院と木造十一面観音立像(国重文)、粉河寺(国重文)と千手千眼観世音菩薩	観光振興課 文化遺産課
5 / 21	ライブラリー室内楽定期演奏会 VOL27	堀米ゆず子と仲間たち演奏会 場所:県立図書館文化情報センター メディア・アート・ホール	図書館
5 / 22	令和元年春の叙勲、第32回危険業務従事者叙勲受章者伝達式	国家又は公共に対し優れた功労のある方々に叙勲・褒章を伝達。(和歌山県関係受章者・・・叙勲43名、危険業務従事者叙勲29名、褒章3名)	秘書課
5 / 22	第100回東京レザージャパンフェア	新たな販路を開拓するため、年2回開催される国内最大の皮革関係見本市に出席し、和歌山の優れた皮革をPR。 期 間 5月22日～23日 出展企業 8社	企業振興課
5 / 22	高野・熊野地域通訳案内士(和歌山県版通訳ガイド)	和歌山県では、平成24年度より総合特別区域法に基づく『和歌山県「高野・熊野」文化・地域振興総合特区』計画により、高野・熊野地域を外国語で案内できる地域通訳案内士登録制度を実施。平成30年度(第1期生)は英語21名の他、新たに中国語4名、スペイン語1名の地域通訳案内士が誕生。 また登録証交付式を開催するほか、先輩通訳案内士による講義やビジネスマッチングを実施。 登録証交付式及びビジネスマッチング開催日:5月25、26日	観光交流課

月 日	事 項	説 明	担当課室
5 / 24	応募前企業ガイダンスin紀南2019	高校生の就職意識の向上と、地元をはじめとした県内就職の促進、ミスマッチの防止を図るため、就職を希望する紀南地域の高校3年生と県内企業52社が一堂に会し、企業の概要や魅力、働き方について意見交換する合同企業説明会を開催。 日程・場所 5月24日 田辺スポーツパーク 参加人数等 企業52社、生徒510人	労働政策課
5 / 24	和歌山県指定文化財の追加指定及び名称変更	県内の重要な文化財について、保存・活用を図るため、「熊野本宮の御田祭」を県指定無形民俗文化財「湯登神事」に追加指定し、名称変更。 民俗文化財(無形民俗文化財):熊野本宮の湯登神事・御田祭	教育委員会 文化遺産課
5 / 25	知事シンガポール・タイ・香港訪問	【シンガポール】観光客誘致・県産品輸出の拡大を目的として、大手旅行会社、航空会社、食品輸入業者及びメディアを対象に、和歌山プロモーションを実施。また、本県が誘致を目指すIRの視察を実施。 【タイ】ソムキット副首相との会談を行うとともに、バンコク市内ホテルにて和歌山プロモーション及びレセプションを実施。また、タイ国内最大級の食品見本市“THAIFEX2019”の会場において、本県とタイの更なる経済交流の拡大を目的として、タイ商務省との間で覚書を締結。 【香港】訪日団体旅行最大手のEGLツアーズの創立33周年記念祝賀会に出席するとともに、和歌山県観光大使を委嘱している袁文英社長を訪問し、更なる誘客に努めるべく和歌山をPR。また、香港貿易発展局マーガレット・フォン総裁と面会し、今後の交流について協議を実施。さらに、県産品の販路拡大を図るため現地食品輸入商社・飲食関連業界団体を訪問。 期間:5月25日～31日	国際課
5 / 25	株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ関西支社「ドコモ紀の国・明恵峡の森」森林保全活動	株式会社NTTドコモ関西支社が「企業の森」の下刈り活動等を実施。 場 所 有田川町修理川字上加九鬼地内 参加者 企業関係者23名	森林整備課
5 / 26	ワールドマスターズゲームズ2021関西大会2年前記念イベント	公益財団法人ワールドマスターズゲームズ2021関西組織委員会及び競技開催府県市等とスポーツ体験イベント「スポーツ緑日」を開催。 場所:グランフロント大阪 うめきた広場 参加者数:約8,000人	教育委員会 プロジェクト推進室
5 / 28	タイ商務省国際貿易振興局とのMOU締結	和歌山県とタイ王国の経済交流・促進に係る覚書(MOU)を締結。 場 所 食品総合見本市「タイ・フェックス」会場(IMPACT) 署名者 和歌山県知事 バンジョンジット・アンスシン国際貿易振興局長	企業振興課
5 / 28	タイフェックス2019	県内食品事業者の海外販路開拓支援のため、タイ国内最大級の食品総合見本市「THAIFEX2019」へ出展。 期間 5月28日～6月1日 場所 インパクトエキシビション&コンベンションセンター 参加者 事業者5社	食品流通課
5 / 28	女子7人制ラグビー日本代表合宿を実施	女子7人制ラグビー日本代表が上富田スポーツセンターで合宿を実施。 期間:5月28日～6月5日(9日間) 人数:30人 場所:上富田スポーツセンター	教育委員会 プロジェクト推進室
5 / 30	労働セミナー(労務管理及びワーク・ライフ・バランスセミナー)	県内企業を対象に、労務管理の改善とワーク・ライフ・バランスの実現に向けた職場環境づくりを促進するため、県内2地域で研修会を開催。 場 所 5月30日 和歌山市 5月31日 田辺市 参加人数 計342人	労働政策課
6 / 1	自主防災組織の活動の日(6月1日)	県内の自主防災組織で組織している「和歌山県自主防災組織情報連絡会」において、平成28年度より毎年6月1日を「自主防災組織の活動の日」と設定。集中活動期間(5月26日～6月8日)を中心に、県内各地で自主防災組織が防災訓練や防災学習を実施。	防災企画課
6 / 1	海ごみゼロ 和歌の浦クリーンアップ	5月30日(ごみゼロの日)から6月8日(世界海洋デー)までの“海ごみゼロウィーク”に併せ、県内の住民、企業、漁業関係者、団体等が参加する清掃活動を実施。 実施日 6月1日 実施場所 片男波海水浴場周辺 参加者数 230名	循環型社会推進課
6 / 1	わかやま観光物産展	日本郵便株式会社と共催でJPタワー商業施設「KITTE東京」において「わかやま観光物産展」を開催。 期間 6月1日～2日 出店事業者数 23社 梅シロップ作りワークショップ 県産本格梅酒のPR	食品流通課
6 / 1	株式会社長谷工エコーポレーション「長谷工の森林」森林保全活動	株式会社長谷工エコーポレーションが「企業の森」の植栽活動を実施。 場 所 田辺市中辺路町真砂字川向地内 参加者 企業関係者95名	森林整備課
6 / 1	南葵音楽文庫定期講座	南葵音楽文庫について県民に知ってもらうための専門家による講座の開催。 開催日・場所 第1回 6月 1日 新宮市福祉センター 第2回 9月29日 橋本市教育文化会館 第3回 2月22日 県立図書館 講義・研修室 第4回 2月23日 県立図書館 講義・研修室	図書館

月 日	事 項	説 明	担当課室
6 / 1	第50回和歌山県スポーツ少年団総合競技大会	西牟婁地方において、県下スポーツ少年団員のうち、各地方から選出された各種目代表チームの参加を得て、スポーツ交歓を通じて相互の親睦と交流を深め、競技力の向上を目指すとともに、本県スポーツ少年団の普及発展を図ることを目的として開催。 期間：6月1日～8月12日 実施競技：軟式野球、サッカー、バレーボール、柔道、剣道 参加者数：選手1,351名 監督・コーチ280名 合計1,631名	教育委員会 スポーツ課
6 / 2	わかやまU・Iターン就職フェアin大阪	令和2年3月卒業予定の新卒予定者と一般求職者を対象に、県内就職及び企業の人材確保を支援するために、合同企業説明会を開催。 日程・場所 6月2日 阪急グランドビル 参加人数 40人	労働政策課
6 / 2	セイカグループ「セイカの森」森林保全活動	セイカグループが「企業の森」の下刈り活動を実施。 場 所 日高川町大字愛川字滝尻 地内 参加者 企業関係者240名	森林整備課
6 / 3	スカイパトロール	廃棄物の不法投棄を監視することを目的に、和歌山県警察と合同で県警ヘリコプターによる空域からの監視パトロールを実施。 実施日 6月3日、6月5日 実施場所 和歌山県全域 参加機関 和歌山県警察 和歌山県 延べ7名	廃棄物指導室
6 / 3	犯罪被害者等支援県民フォーラム	犯罪被害者等の権利を保護し、被害の軽減と早期回復を図るため、和歌山県犯罪被害者等支援条例を平成31年4月1日より施行。条例制定の周知と県民の犯罪被害者等支援への理解の増進を図るため、講演やパネルディスカッションを実施。 場 所：和歌山ビッグ愛 参加者：約170名	県民生活課
6 / 4	令和元年和歌山県知事表彰式	公共の福祉増進に功労のあった方、その他広く県民の模範となるべき方を表彰。 場所 アハローム紀の国 受賞者 47(個人：44名 団体：3団体)	秘書課
6 / 5	不法投棄防止の啓発活動	通行人に対し、「不法投棄は犯罪です」などと言われたポケットティッシュを配布し、不法投棄防止を呼びかけ。 実施場所 JIR和歌山駅西口 参加者数 ボランティア 約20名 近畿地方環境事務所 3名 和歌山市 10名 和歌山県 5名+きいちゃん	廃棄物指導室
6 / 5	株式会社興栄ケミカル工業所が橋本市に工場を増設	株式会社興栄ケミカル工業所が橋本市に工場を増設を決定。 立地協定 令和元年6月5日 事業所名 株式会社興栄ケミカル工業所 事業内容 自動車用フロアマット、家庭・商用向け床材マット当の製造	企業立地課
6 / 6	令和2年度国の施策及び予算に関する和歌山県の提案・要望	県の重点施策を推進する上で必要となる予算の確保や制度の創設・拡充に向け、関係省庁に対して提案・要望活動を実施。 【提案・要望先】 内閣府・内閣官房、総務省、法務省、財務省、文部科学省 厚生労働省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省、消費庁、警察庁	企画総務課
6 / 6	知的財産経営戦略セミナー	和歌山県内事業者の知財活用に対する知見及び意識の向上を目的とするセミナーを開催。 場所：ホテルアハローム紀の国 参加者：84名	産業技術政策課
6 / 6	和歌山県産梅のトップセールス	梅の日(6月6日)に伴い、東京都中央卸売市場(大田市場)において市場関係者等に和歌山県産の梅をPR。	食品流通課
6 / 6	木の国和歌山 紀州材展	紀州の林業の実状を伝え、紀州材や県産木製品の認知度UPを図るための展示販売会を開催。 開催日：6月6日 開催場所：自民党本部(東京都)	林業振興課
6 / 7	第18回わかやま環境賞表彰式	環境保全活動に優れた功績のあった個人や団体を表彰し、その活動事例を広く県民に紹介することにより、県民の環境保全に関する意識の向上と自主的な取組を促進。 開催場所 和歌山県庁 正庁 受賞者数 5団体	環境生活総務課
6 / 7	第45回全国高等学校総合文化祭和歌山県実行委員会設立会・第1回和歌山県実行委員会の開催	令和3年度に和歌山県で初めて開催される全国高等学校総合文化祭を円滑に実施するため、文化庁、全国高等学校文化連盟、県高等学校文化連盟、開催市町及び教育機関等の関係者66名の方に委員に就任いただき、設立会・第1回実行委員会を開催。 場所：アハローム紀の国 内容：実行委員会会則、開催要綱、事業計画、予算などを承認	教育委員会 県立学校 教育課

月 日	事 項	説 明	担当課室
6 / 8	紀州材・家づくりフェア	紀州材で建てる家づくりを普及するために、県内の製材所と工務店が家づくりに関する相談会を開催。 開催日:6月8日～6月9日 開催場所:ららぽーと和泉	林業振興課
6 / 8	県立近代美術館連携展示「ニューヨーク・アートシーン」	県立近代美術館展示「特別展 ニューヨーク・アートシーン」に連携し、展示作家の画集や研究所、アメリカ美術史や現代アートに関する本100冊を展示・貸出。 期間:6月8日～9月1日 場所:県立図書館 閲覧室	図書館
6 / 8	特別展 ニューヨーク・アートシーン展 -ロスコ、ウォーホルから草間彌生、バスキアまで-	第2次世界大戦後の美術において、多くの画期的な表現を生み出したニューヨークに焦点を当てて紹介。 場所:県立近代美術館 期間:6月8日～9月1日	近代美術館
6 / 8	企画展 高野山麓の西端で—貴志川流域の文化財—	かつての高野山寺領の西端に位置する貴志川流域に数多く残されている文化財、新たに確認された資料を紹介。 場所:県立博物館 期間:6月8日～7月7日	博物館
6 / 12	「人権感覚を育てよう」プログラム 講師養成セミナー	幼児期に「思いやり」や「いたわり」の心を育み、人権を尊重できる子供を育てることを目的とした幼児向け人権啓発プログラム「人権感覚を育てよう」プログラムを保育所や幼稚園等で実施できるファシリテータを養成。 日 程:6月12日 橋本市 13人 6月13日 湯浅町 18人	人権施策推進課
6 / 12	一日中小企業庁inわかやま	中小企業庁幹部が和歌山を訪問し、地元中小・小規模企業や関係機関に最新の施策を説明するとともに、「時代を生き抜く和歌山の姿」をテーマとした意見交換や、講演会などを開催。 場 所 アパローム紀の国 主 催 和歌山県、中小企業庁、近畿経済産業局 共 催 (独)中小企業基盤整備機構近畿本部、ものづくり日本会議 来場者 約350名	商工観光労働総務課
6 / 12	わかやまテレワークフェア ～先輩ワーカーとの交流会～	過去のフェア参加者を始め、クラウドソーシングを利用した在宅就労(テレワーク)に興味のある方を対象として、先輩ワーカーの体験談等を紹介する交流会を開催。 日程・場所 6月12日 田辺市 6月13日 和歌山市 参加人数 計99人	労働政策課
6 / 12	三井食品 「三井食品フードショー2019」	プレミアム和歌山などの県産品PRや販路拡大に向け、三井食品(株)が開催する食品・酒類の展示会に和歌山県ブースを出展。 期間 6月12日～6月13日 場所 パシフィコ横浜 出展事業者数 5社	食品流通課
6 / 13	応募前サマー企業ガイダンス2019	高校生の就職意識の向上と、県内就職の促進、ミスマッチの防止を図るため、就職を希望する全ての高校3年生と県内企業124社が一堂に会し、企業の概要や魅力、働き方について意見交換する合同企業説明会を開催。 日程・場所 6月13日 和歌山ビッグホエール・ビッグウエーブ 参加人数等 企業124社、生徒2,006人	労働政策課
6 / 13	株式会社BizPlatformが和歌山に事業所を新設	株式会社BizPlatformが和歌山に事業所の新設を決定。 進出協定 令和元年6月13日 事業所名 株式会社BizPlatform 和歌山営業所 事業内容 中小企業支援事業、オフィスソリューション事業	企業立地課
6 / 15	第17回 和歌山県障害者技能競技大会(アビリンピック和歌山2019)	障害のある方々が技能労働者として社会に参加する自信と誇りを持つことが出来るよう、職業能力の向上と雇用の推進を目的に競技大会を開催。 開催日程 6月15日 開催場所 独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 和歌山職業能力開発促進センター 参加人数 7種目63人	労働政策課
6 / 15	日本たばこ産業株式会社 「JTの森 中辺路」森林保全活動	日本たばこ産業株式会社が「企業の森」の下刈り活動等を実施。 場 所 田辺市中辺路町大字野中宇滝の峯、宇楠山山地 参加者 企業関係者110名	森林整備課
6 / 19	第7期わかやま塾の開講	将来和歌山県を支え、世界にはばたくグローバル人材の育成を目的に、50歳未満の県内企業の経営者等92名を対象にした「第7期わかやま塾」を開講。令和元年6月から令和2年2月まで全9回開催。	企業振興課
6 / 19	紀州材展	大消費地にて紀州材の製材品の特別市を開催。 開催場所:西垣林業名古屋市場(愛知県)	林業振興課
6 / 20	「ダメ。ゼッタイ。」普及運動	県民一人ひとりの薬物乱用に対する意識を高め、薬物乱用による犯罪のない明るい社会環境づくりを目指すため、「ダメ。ゼッタイ。」を合い言葉に県薬物乱用対策推進本部、県薬物乱用防止指導員及び協力団体が啓発を実施。 期間 6月20日～7月19日 (ヤング街頭キャンペーンは6月22日、23日を中心に県内29カ所で開催。)	薬務課

月 日	事 項	説 明	担当課室
6 / 22	統一QR「JPQR普及事業」キックオフイベント	モバイル端末を用いたキャッシュレス決済の普及を図る総務省の「統一QR「JPQR」普及事業」の開始をPRするキックオフイベントが、和歌山県で開催。 場所：SHIRAHAMA KEY TERRACE HOTEL SEAMORE(白浜町)	商工振興課
6 / 22	マレーシア 生産者による青梅のPR活動	マレーシアでの県産青梅のブランドイメージの構築を目指し、生産者が渡航し、青梅のPR活動を実施。 期間 6月22日～23日 場所 B.I.G.PUBLIKA店、伊勢丹KLCC JA紀南、和歌山県農および生産者が渡航。	食品流通課
6 / 22	三菱電機株式会社冷熱システム製作所「みつびしでんき・有田川の森」森林保全活動	三菱電機株式会社冷熱システム製作所が「企業の森」の下刈り活動等を実施。 場 所 有田川町大字川合宇南谷地内 参加者 企業関係者56名	森林整備課
6 / 22	一般国道370号阪井バイパス開通	国道370号は県内主要都市間をつなぐ川筋ネットワークの一翼を担い、県内外の一体的発展に寄与する重要な路線。阪井バイパスと先に開通している国道424号木津バイパスと併せて海南市域の幹線道路網が強化。現道は狭隘で大型車のすれ違いが困難なため慢性的な交通混雑が発生し、歩行者や小中学生の通学も危険な状態であった。両側に歩道がある4車線道路のバイパスの整備により、歩行者等の通行の安全性が向上するとともに、大型車の円滑な通行が可能となり、交通混雑が解消。国道370号の一体的な整備として、紀美野町で改良を進めている国道370号美里2バイパス、美里4工区が完成すれば世界遺産「高野山」とのアクセス性が向上し、観光周遊ルートの形成や観光振興など地域の活性化に寄与するものと期待。第二次緊急輸送道路に指定されており、災害発生時における迅速な救助・復旧活動にも寄与するものと期待。 【事業概要】 箇 所：海南市重根～木津地内 延 長：2.6km 幅 員：20.0m(車道3.0m×4.、自転車歩行者道(南側)3.5m、歩道(北側)2.5m) 工事着手：平成17年度 工事費：約138億円	道路建設課
6 / 23	男女共同参画週間	男女が互いに尊重し合い、性別にかかわらず個性と能力を十分発揮することができる男女共同参画社会の形成に向けて、県民の理解を深め行動を促すため、県内各地で啓発活動等を実施。 期間 6月23日～6月29日	青少年・男女共同参画課
6 / 24	Soup Stock Tokyoで「ぶどう山椒」や「桃」を使ったメニュー提供	和歌山県産「桃とローズマリーのラッシー」販売。 期間 6月24日～ 場所 全国60店舗以上 和歌山県産「ぶどう山椒の麻婆カレー」販売。 期間 7月29日～ 場所 全国60店舗以上	食品流通課
6 / 26	総務省統計局、独立行政法人統計センター、和歌山県、和歌山市及び国立大学法人東京大学の間におけるデータ利活用に係る連携協力に関する協定を締結	総務省統計局、独立行政法人統計センター、和歌山県、和歌山市及び国立大学法人東京大学がそれぞれの能力、人材等を生かし、相互の緊密かつ組織的な連携協力を 図ることにより、統計データや行政保有データ等を利活用し、地域課題の解決に資する取組を進めることを目的として協定を締結。	企画総務課
6 / 27	第64回日本透析医学術集会・総会レセプションパーティでの県産本格梅酒のPR	横浜/パシフィックホテルで開催された第64回日本透析医学術集会・総会レセプションパーティでの県産本格梅酒のPR。 開催日 6月27日	食品流通課
6 / 28	「和歌山県防災ナビ」アプリに新機能追加	河川水位や土砂災害危険度情報をリアルタイムで表示できる機能を「和歌山県防災ナビ」アプリに追加。 ○現在地や自宅付近の ・河川水位 ・河川監視カメラ ・土砂災害の危険度分布 等を、「防災ナビ」から簡単操作で確認可能に。	防災企画課 河川課 砂防課
6 / 29	一般県道垣内貴志川線【愛宕橋】開通	旧愛宕橋は、昭和32年に架設され供用後61年が経過。老朽化が進み、また幅員が狭小で普通車同士のすれ違いが困難であったことから、平成22年度から事業着手し、新しい愛宕橋を含む約200m区間を供用。当区間の開通により、紀州サン・リゾートラインと相まって道路ネットワークの強化が図られるとともに、周辺地域の利便性向上や地場産業の活性化に寄与するものと期待。 【愛宕橋の概要】 延 長：57.0m(旧橋 56.0m) 橋梁形式：鋼単純合成箱桁橋 幅 員：6.5m(車道2.75m×2、路肩0.5m×2) 竣 工：平成31年3月 工事着手：平成29年度 工事費：約2.5億円	道路建設課

月 日	事 項	説 明	担当課室
6 / 29	主要地方道岩出野上線【諸井橋】開通	<p>旧諸井橋は、昭和33年に架設され供用後60年が経過。老朽化が進み、また大型車同士のすれ違いが困難であったことから、平成23年度に事業着手し、新しい諸井橋を含む約250mを供用。当区間の開通により、平成30年11月に4車線で供用した岩出橋を介して、国道24号や大阪方面へのアクセス及び観光スポットである和歌山電鐵貴志川線貴志駅や平地緑地公園へのアクセスが向上し、観光振興や地域の活性化に寄与するものと期待。</p> <p>【諸井橋の概要】</p> <p>延 長：173.7m(旧橋 168.65m) 橋梁形式：鋼4径間連続鋼床版桁橋 幅 員：12.5m(車道3.25m×2、歩道2.5m×2、路肩0.5m×2) 竣 工：令和元年6月 工事着手：平成24年度 工事費：約13億円</p>	道路建設課
6 / 30	ベトナム首相一行来県	<p>ベトナムのグエン・スアン・フック首相一行は、二階俊博日越友好議員連盟会長・自由民主党幹事長の発案により、日越両国民の友情の象徴となっている紀の川市の平地緑地公園を訪問。</p> <p>来県日：6月30日 来県者：グエン・スアン・フック首相他総勢約50名 内 容：二階会長との会談、ベトナムハス・大賀ハス観蓮会出席</p>	国際課
6 / 30	和歌山県警察学生サポーター委嘱	<p>6月30日付けで新たに11名を委嘱(計50名、11月末現在)。 非行少年や被害少年等の立ち直りのための非行防止及び健全育成活動に意欲と熱意を持ち、少年と年齢が近く心情を理解しやすい立場にある大学生を委嘱(愛称「ブロッサムリーダーズ」)。 警察、関係機関及び少年警察ボランティア団体とともに、少年の社会参加及び居場所づくりのための諸活動を行い、少年が地域社会の中で、目標を見つけ、健全な成長を目指せるように支援。</p>	県警少年課
7 / 1	令和元年度(第55回)「夏の子供を守る運動」	<p>関係機関、団体、地域社会が一体となり、県民総ぐるみで夏期の青少年の非行防止、健全育成、有害環境の浄化、犯罪被害防止、水の事故・交通事故の防止を図り、すべての青少年が「明るく・正しく・たくましく」育つことを目的とした取組。</p> <p>実施期間：7月1日～8月31日</p>	青少年・男女共同参画課
7 / 1	愛の血液助け合い運動	<p>すべての血液製剤を国民の献血によって安定的に確保できるよう、また、夏場の血液不足解消のため、県内各地域で、移動採血車による献血の推進や関係団体と合同で街頭キャンペーンを実施。</p> <p>実施期間 7月1日～7月31日</p>	薬務課
7 / 1	資生堂パーラーにて和歌山県の桃、いちじくを使ったパフェ提供	<p>資生堂パーラー サロン・ド・カフェにてあらかわの桃のパフェと紀の川市産いちじくのパフェ提供。</p> <p>期間 7月1日～8月25日</p>	食品流通課
7 / 3	統計データ活用センター開設1周年記念シンポジウム	<p>統計データ活用センターの開設1周年を記念し、新しい時代のデータ活用の姿を発信すべく総務省、(独)統計センター、和歌山県の共催により、シンポジウムを開催。</p> <p>場 所：ダイワロイネットホテル和歌山 内 容：①統計データ活用センター・県データ活用推進センター 取組発表 ②第2回データ活用コンペティション受賞者による記念講演 ③基調講演「データ活用の新時代～平成から令和へ～」 ヤフー(株)執行役員チーフデータオフィサー(CDO) データ統括本部長 佐々木 潔氏 ④産学官からのプレゼンテーション</p> <p>参加者：303名</p>	企画総務課
7 / 4	わかやまネット通販フォーラム	<p>県内事業者のEC(電子商取引)市場への新規参入、競争力強化、売上拡大を図るためのフォーラムを開催。</p> <p>場 所 ホテルグランヴィア和歌山 参加者 105名</p>	商工振興課
7 / 5	和歌山県歴史的建造物何でも相談室を開設	<p>県内の貴重な歴史的建造物を未来に伝えていくため、所有者・管理者や市町村の担当者等を対象にした、何でも相談室を開設。</p>	教育委員会 文化遺産課
7 / 6	世界遺産登録15周年記念 世界遺産「高野・熊野夢舞台」コンサート	<p>毎年、世界遺産「高野・熊野夢舞台」と銘打ち、世界遺産を舞台にコンサートを開催するとともに、世界遺産を中心に所在地域の魅力を各種メディアを介して全国に発信。</p> <p>平成16年7月に「紀伊山地の霊場と参詣道」が世界遺産に登録されて15周年となる本年は、神倉山に降臨した熊野の神々を最初にお迎えしたとされる「熊野速玉大社」でコンサートを開催。</p> <p>出演者：May J.(J-POP・R&Bシンガー)</p>	観光振興課
7 / 9	ミラノ・ウニカ出展	<p>イタリアメーカーを中心とした生地素材、テキスタイルの世界最大規模の見本市である「ミラノウニカ」に和歌山県ブースとして集団出展を実施。</p> <p>期 間 7月9日～11日 参加企業 3社</p>	企業振興課
7 / 9	南海スチール株式会社が雑賀崎工業団地に工場を増設	<p>南海スチール株式会社が雑賀崎工業団地に工場の増設を決定。</p> <p>立地協定 令和元年7月9日 事業所名 南海スチール株式会社 事業内容 住宅基礎ユニット鉄筋、土木鉄筋製品の製造</p>	企業立地課

月 日	事 項	説 明	担当課室
7 / 9	企画展 なつやすみの美術館9 水と美術 feat. 坂井淑恵	なつやすみに誰もが気軽に美術を楽しめる展覧会。和歌山市在住の画家坂井淑恵さんの作品を入口に水をテーマとする作品を紹介。 場所: 県立近代美術館 期間: 7月9日～9月8日	近代美術館
7 / 10	和歌山県発明考案表彰	発明考案思想の高揚を図り県産業の発展に寄与することを目的に、優れた発明等により科学技術の改善向上に貢献した県民の功績に対して知事表彰を実施。 場所: 知事室 内容: 発明賞1件(1名) 創意工夫功労賞1件(1名)	産業技術政策課
7 / 10	「和歌山の桃フェア」開催	「和歌山の桃フェア」を開催。 期間 7月10日～16日 場所 阪急うめだ本店	食品流通課
7 / 11	第30回紀伊半島知事会議	奈良県の、平城宮跡歴史公園平城宮いざない館において、和歌山県、奈良県及び三重県の知事が一堂に会し、4つのテーマ(道路・交通対策、大規模災害対策、過疎対策、医師確保対策)について意見交換を行い、各テーマごとに、3県で連携して取り組むことや合同で国に提案することなどについて合意。また、三重県よりAI等を活用した児童虐待防止の取組について、奈良県より新たな森林環境管理制度等について、和歌山県よりIR誘致の取組について報告。	企画総務課
7 / 11	わかやま夏の交通安全運動	夏期の行楽等による交通量の増加、暑さからくる疲れや気の緩みなどによる夏特有の交通事故が多発する時期をとらえ、県民の交通マナーの向上を図り、交通事故防止のために実施。 期 間: 7月11日～7月20日 運動の重点: ・飲酒運転の根絶 ・子供と高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止 ・全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底 ・自転車の安全利用の推進 ・横断歩道における歩行者優先の徹底(地域重点)	県民生活課
7 / 11	企業ガイダンスin伊都2019	高校生の就職意識の向上と、県内就職の促進、ミスマッチの防止を図るため、就職を希望する伊都地域の高校3年生と県内企業24社が一堂に会し、企業の概要や魅力、働き方について意見交換する合同企業説明会を開催。 日程・場所 7月11日 橋本市産業文化会館 参加人数等 企業24社、生徒219人	労働政策課
7 / 11	加藤産業「第43回2019秋&冬の新品発表会」	プレミアム和歌山などの県産品PRや販路拡大に向け、加藤産業(株)主催の展示会に和歌山県ブースを出展。 期間 7月11日～12日 場所 神戸国際展示場 出展事業者数 5社	食品流通課
7 / 11	交通安全和歌山夢大使「彩浜」委嘱	7月11日付けで、南紀白浜アドベンチャーワールドのジャイアントパンダの赤ちゃん「彩浜」に交通安全和歌山夢大使を委嘱。来年7月までの1年間、子供の交通事故防止を中心に各種交通安全広報を実施。	県警交通企画課
7 / 12	和歌山県立自然博物館コラボ展示 「もしもの地震に備えよう！」	県立自然博物館の特別展「われる！ゆれる！地震のひみつ」と連携し、いつ起こるか分からない地震に備え、家族で話し合うのに役立つ資料として、小さなお子さんから大人までを対象に、紙芝居・児童書・一般書を約100冊展示・貸出。 期間: 7月12日～9月1日 場所: 閲覧室(総合カウンター横)	図書館
7 / 13	令和元年度第1回 高校生のための和歌山未来塾	演題: 企業人って面白い！～一人一人の力を結集で大きな力になる会社の不思議～ 講師: 森永製菓株式会社 宮井真千子 氏 場所: 新宮市役所 別館 参加者: 180名	教育委員会 総務課
7 / 13	夏休み企画展 南葵音楽文庫の至宝	当館と県立図書館に寄託されている南葵音楽文庫の資料群のうち、書写楽譜・印刷楽譜の重要資料を選んで紹介。 場所: 県立博物館 期間: 7月13日～8月25日	博物館
7 / 14	フレンドシップ2019(ポッチャ競技)	身体障害者の体力の向上を図るとともに、身体障害者に対する県民の理解を深めることにより、身体障害者の社会参加を促進させることを目的に障害者スポーツ大会を開催。 種 目: ポッチャ競技 場 所: 和歌山県立体育館 参加者: 125人	障害福祉課
7 / 15	「みのりみのるマルシェ」開催	JA和歌山県農と協働で「みのりみのるマルシェ」を開催。桃、新しょうが、ハウスみかんなどの県産農産物をPR。 場所 JR大阪駅アトリウム広場	食品流通課
7 / 16	わかやま農業MBA塾	農業経営者として必要な能力の修得を目指す農業経営塾。地域農業をけん引する強い経営体を育成。 期 間: 令和元年7月16日～令和2年2月18日 計10回 受講生: 21名	経営支援課

月 日	事 項	説 明	担当課室
7 / 17	第29回三井食品関西メニュー提案会	プレミアム和歌山などの県産品PRや販路拡大に向け、三井食品(株)関西支社主催の展示会に和歌山県ブースを出展。 場所 大阪マーチャングイズ・マート 出展事業者数 4社	食品流通課
7 / 18	ワーケーション・スタートアップ!	東京都内においてワーケーションの全国フォーラムを開催し、和歌山県と長野県がワーケーション推進に関する全国的な自治体連合「ワーケーション自治体協議会」(通称:ワーケーション・アライアンス・ジャパン(WAJ))の設立に向けた宣言文に署名。 場 所: 大手町プレイス 参加人数: 約350名 参加自治体数: 24都道府県52市町村	情報政策課
7 / 19	台湾でのわかやまフェア開催	県産品の海外販路開拓、販売促進のため、わかやまフェアを開催。 期間 7月19日～8月8日 場所 台湾 シティ・スーパー3店舗	食品流通課
7 / 19	太地新宮自転車道線開通	本県では、「サイクリング王国わかやま」の実現に向け、地域の魅力を楽しみながら、観光や健康づくりを促進する、利便性と安全性を備えた「川・山・海」のサイクリングロードを整備。この「海のサイクリングロード」は、千葉県銚子市から神奈川県、静岡県、愛知県、三重県、和歌山県の各太平洋岸を走り、和歌山市に至る延長約1,400kmの「太平洋岸自転車道」の一部を構成。「海のサイクリングロード」のうち、太地新宮自転車道線は、太地町太地から那智勝浦町を経て、新宮市新宮に至る延長約25.3kmの区間であり、これまで整備してきた太地町森浦から那智勝浦町二河地内の1,000m区間に続き、同町二河地内の700m区間が「自転車歩行者専用道路」として供用し、自転車交通の安全確保と観光振興に寄与するものと期待。 【太地新宮自転車道線の概要】 箇 所: 東牟婁郡那智勝浦町二河地内 延 長: 0.7km(うち自転車通行斜路付階段82mを含む) 幅 員: 3.0m 工事着手: 平成28年度 工事費: 約4億円	道路建設課
7 / 20	「第25回手づくり紙芝居コンクール」受賞作品(複製)展示	「紙芝居」に興味・関心を持っていただくとともに、「第26回手づくり紙芝居コンクール」の開催について周知を図るため昨年度の受賞作品を展示。 期間: 7月20日～9月10日 場所: 県立図書館 閲覧室	図書館
7 / 20	夏期企画展 「すき・すき・からすき ～田んぼにお水が入るまで!～」	和歌山県内の鋤・鍬と、カラスきのなかでも古い形とされる長床犁(ちょうしょうぎ)に焦点をあて、これらの道具の移り変わりを展示。 期間: 7月20日～9月1日 場所: 県立紀伊風土記の丘	紀伊風土記の丘
7 / 20	特別展 「われる! ゆれる! 地震のみみつ」	地震の発生メカニズムや種類、地震によって起こる諸現象を過去の記録や調査研究データとともに解説。 期間: 7月20日～9月1日 場所: 県立自然博物館 入館者数: 25,475名	自然博物館
7 / 21	第25回参議院議員通常選挙	任期満了に伴い、参議院議員通常選挙を執行。 選挙結果 【選挙区】 【比例代表】 投票率 50.42% 投票率 50.41% 投票者数 411,689人 投票者数 411,594人 定数 1人 定数 50人 立候補者 2人 立候補者 155人	選挙管理委員会
7 / 22	わかやま産業交流サロン	県内企業の経営者・技術者、大学研究者、行政関係者等の様々な職種や年代による新たな人材交流の場としてH22年度より開催。 また、異業種交流・産学官連携・情報交換による個々の企業の新たな事業展開のきっかけづくりと位置づけ、企業成長の促進を図る。 開催日 令和元年7月22日 講 師 広浦 康勝氏(ハウスウェルネスフーズ株式会社代表取締役社長) 開催日 令和元年10月9日 講 師 垣内 永次氏(株式会社SCREENホールディングス代表取締役 取締役会長)	企業振興課
7 / 23	第1回新食品流通基準対応支援セミナー開催	セミナーと会社訪問指導を行い、HACCP導入を支援。	食品流通課
7 / 23	国重要文化財(美術工芸品<考古資料>)の新規指定	和歌山県阿須賀神社境内(蓬萊山)出土品が、国重要文化財(美術工芸品<考古資料の部>)に新規指定。	教育委員会 文化遺産課

月 日	事 項	説 明	担当課室
7 / 24	サマー遊ing2019	生涯学習に関する様々な取組や活動を行っている人々の交流及び学びの場として、ボランティアやNPO等による体験教室及び展示発表などを開催。 場所: 県立図書館 2階 文化情報センター他 期間: 7月24日～7月27日 内容: 「貝殻細工教室」 「ウミガメプリーフィング」 「おもしろ工作教室」 映画上映会「ヒロシマの記憶」など 参加者: 769名	図書館
7 / 26	公募型移住者選抜会【大阪】	県内の地域(市町村)が求める人材を公募し、選抜会参加者の中からスカウトするイベントを開催。 場 所: billage OSAKA 参加団体数: 14(市町村、事業所等)うち8団体がスカウト成功 参加者: 24名 うち13名をスカウト	移住定住推進課
7 / 26	和歌山食材テロワール事業園地視察会	エコール社 大阪(辻調グループ)の学生及び関係者約45名を招き、ぶどう山椒の産地視察と収穫体験・清酒蔵の見学を実施。	食品流通課
7 / 27	世界との対話と協働: アジア・オセアニア高校生フォーラム	県内外の高校生と招致したアジア・オセアニアの20の国と地域の高校生が、共に世界共通の課題について意見交換、プレゼンテーション等を行うことで、自ら考え、発信・行動し、国際社会で活躍できる人材を育成することを目的に開催。 期 間: 7月27日～7月31日 場 所: 県民文化会館等 参加校・生徒数: 国内外あわせて37校45名 聴講者: 約1,000人	国際課 県立学校教育課
7 / 27	南紀熊野ジオパークセンターオープニングセレモニー	南紀熊野ジオパークの拠点施設となる「南紀熊野ジオパークセンター」のオープニングセレモニーを開催。 場 所: 和歌山県立南紀熊野ジオパークセンター 参加者: 170名	自然環境室
7 / 28	令和元年度共育支援メニューフェア	専門的な知識や技能を持った企業、大学、各種団体及び行政機関と学校教育・社会教育関係者が一堂に会し、子供たちの新たな学びを支援していただくための「出会いの場」。 場所: 県立情報交流センターBig-U 参加者数: 170名	教育委員会 生涯学習課
7 / 29	第46回日独スポーツ少年団同時交流事業	ドイツニーダーザクセン州のスポーツユースを受け入れ、本県の歴史等に触れ、文化・スポーツ活動を通じて交流を深め、両国青少年の友好と相互理解を図るとともに、本県スポーツ少年団活動の活性化を目的として開催。 期間: 7月29日～82日 場所: 那賀地方 受入人数: 7名	教育委員会 スポーツ課
7 / 30	特別講義「高度な統計数理計算」の開催	県内で数学に秀でた人材を育成するため、高度な数学、統計数理、経済分析などの特別講義(全6回)を実施。 場 所: 和歌山県データ活用推進センター会議室 内 容: 第1部「データ分析の基礎と応用」 令和元年7月30日(火)14:00～15:40 講師: 和歌山県データ活用推進センター 主事 鶴田 靖人 令和元年7月31日(水)14:00～15:30 講師: 和歌山県データ活用推進センター顧問 中村 良平 第2部「高校数学から社会への応用」 令和元年8月6日(火) 14:00～15:30 令和元年8月7日(水) 14:00～15:30 講師: 統計データ活用センター長 谷道 正太郎 氏 第3部「高度な数理研究に関する講座」 令和元年8月20日(火)14:00～15:30 講師: 統計研究研修所 特任教授 小林 良行 氏 令和元年8月21日(水)14:00～15:30 講師: 統計数理研究所長 椿 広計 氏 参加者: 延べ69名	企画総務課
7 / 30	第2回ふるさと生活圏交流会	地域の課題解決や活性化に取り組むふるさと生活圏(寄合会)の情報交換及びネットワークづくりのための交流会を開催。 場 所: 交流センター太田の郷(那智勝浦町) 開催日: 7月30日 参加者: 12生活圏・56名	移住定住推進課
7 / 30	夏休み! 楽しく学ぶ消費者教室	小学生と保護者を対象に、普段から備えておくべき「防災」について体験を通じて学ぶ講座を開催。 場 所 和歌山市消防局 防災学習センター 参加者 50人	県民生活課 (消費生活センター)
7 / 30	献血運動厚生労働大臣表彰状及び感謝状の伝達並びに和歌山県知事感謝状の贈呈	「愛の血液助け合い運動」月間(7月1日～7月31日)行事の一環として、献血運動の推進に積極的に協力し、他の模範となる実績を示した団体(事業所・学校等)、個人に対し、その功績を称えるため、表彰状及び感謝状を贈呈。 被贈呈者: 22団体、2個人	業務課
7 / 31	高齢者等の見守り協力に関する協定を締結	一人暮らしの高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、今年度新たに明治安田生命保険相互会社和歌山支社、和歌山県信用金庫協会と協定を締結。 場 所: 知事室 協定締結事業者数: 12事業者(H25～R1)	長寿社会課

月 日	事 項	説 明	担当課室
7 / 31	2019年度第1回紀の国就職フェア	製造業・情報通信業等に携わる企業への就職を希望する者を対象に、県内就職及び企業の人材確保を支援するために、合同企業説明会を開催。 日程・場所 7月31日 和歌山ビッグ愛 参加人数 64人	労働政策課
7 / 31	高野・熊野地域通訳案内士(和歌山県版通訳ガイド)受講者募集	和歌山県では、平成24年度より総合特別区域法に基づく「和歌山県「高野・熊野」文化・地域振興総合特区」計画により、高野・熊野地域を外国語で案内できる地域通訳案内士登録制度を実施。8月より、第8期生の高野・熊野地域通訳案内士育成研修を募集開始。 研修期間:令和元年9月～令和2年2月 語 学:英語、フランス語、スペイン語、中国語 口述試験:令和2年3月22日 募集定員:100名程度(うち英語50名程度) 応募者数:英語69名、中国語8名、フランス語6名、スペイン語4名 受講料:無料	観光交流課
7 / 31	図書館で涼もう！2019	夏の屋間に家族で外出することにより、楽しみながら涼を得られ、家庭での節電にもつながる取り組みの一環として企画。 開催日:7月31日「紙芝居を作ろう！」 8月9日「川の生き物を知ろう！」 場所:県立図書館 講義・研修室 参加者:81名(2回合計)	図書館
7 / 8	わかやまこどもエコチャレンジ	子供が中心となって家族でエコ活動に取り組む仕組みをつくり、エコライフの普及を促進。夏休み中に県内小学4・5・6年生が「節電」「節水」「ゴミの削減」にチャレンジ。その活動レポートを展示、HPに公表することにより広く一般に周知啓発。	環境生活総務課
8 / 1	「わかやまの山村」絵画コンクール	森林の恵みとそれを支えてきた山村への理解と関心を深めるため、県内の園児、児童、生徒を対象に絵画を募集、優秀作品を選び、展示会を開催。 募集期間:8月1日～9月12日 応募総数:119校 1,205点 入賞作品数:うばめがし賞 5点、めじろ賞 10点 うめの花賞 35点、佳作 50点	林業振興課
8 / 2	夏休み！金銭教育バス教室	県内在住の小学校4・5・6年生と保護者を対象に、金銭教育及び金融問題に関する理解と認識を深めてもらうことを目的に実施。 場 所 日本銀行大阪支店、大阪取引所 参加者 19組38人	県民生活課 (消費生活センター)
8 / 3	和歌山県立文書館古文書講座Ⅰ	古文書への理解と関心を高めるため文書館収蔵資料を活用した講座を入門2回、初級・中級3回の全5回開催。 【入門】くずし字のなりたちを中心に、古文書読みの「いろは」を習得 日 程 8月3日 場 所 きのくに志学館(和歌山市) 内 容 海部郡木本村高橋家文書根来者史料「所謂私共にては」 参加者 70人 日 程 8月10日 場 所 きのくに志学館(和歌山市) 内 容 海部郡木本村高橋家文書根来者史料「御家督御祝儀」 参加者 62人 【初級・中級】古文書の語法や意味内容を掘り下げ 日 程 8月31日 場 所 きのくに志学館(和歌山市) 内 容 海部郡木本村高橋家文書根来者史料「追廻御門御固め」 参加者 77人 日 程 9月7日 場 所 きのくに志学館(和歌山市) 内 容 海部郡木本村高橋家文書根来者史料「御巢鶴とり飼い」 参加者 60人 日 程 9月14日 場 所 きのくに志学館(和歌山市) 内 容 海部郡木本村高橋家文書根来者史料「暫(しばら)く相続」 参加者 65人	文書館
8 / 3	人権・発見・体験教室 「じんけんスポーツ塾」	スポーツの体験を通じて、思いやりや相手を大切にすることによる人権感覚を養うことを目的としてスポーツ教室を開催。 指導者:社会医療法人スミヤ 理学療法士 会場:和歌山ビッグウエーブ 2階サブアリーナ 参加者:24人	人権施策推進課
8 / 3	全国共済農業協同組合連合会和歌山県本部 「JA共済 絆の森」森林保全活動	JA共済連和歌山が「企業の森」の下刈り活動を実施。 場 所 日高川町愛川字滝尻地内 参加者 企業関係者72名	森林整備課
8 / 3	日本製鉄株式会社和歌山製鉄所 「日本製鉄和歌山の森」森林保全活動	日本製鉄株式会社和歌山製鉄所が「企業の森」の下刈り活動を実施。 場 所 田辺市中辺路町野中宇高尾下地内 参加者 企業関係者95名	森林整備課

月 日	事 項	説 明	担当課室
8 / 6	「IR誘致に関する有識者会議」を開催	特定複合観光施設区域整備法に基づく手続きを進めるにあたり、幅広い分野の有識者から専門的知見を得ることを目的として開催。 場 所：和歌山県民文化会館	IR推進室
8 / 6	第41回「全日本中学生水の作文コンクール」	水について理解を深め、考える機会とするため、中学生を対象に水の作文を募集。和歌山県審査を行い、入賞作品を選出し、優秀賞を受賞された3名に対して表彰式を実施。 募集期間：1月15日～5月9日 応募総数：11校、489編 入賞作品数：優秀賞3編、入選5編、佳作10編 表彰式：8月6日 和歌山県庁 特別会議室	地域政策課
8 / 7	地域公共交通研究会	人口減少や少子高齢化が進む中、地域の公共交通網を維持していくため、地域の実情に応じた持続可能な公共交通のあり方を考える機会として、行政、住民、事業者との意見交換等を実施。 場所：日高振興局(8月7日 御坊市)、南紀くろしお商工会(11月20日 那智勝浦町) 参加者：計72名	総合交通政策課
8 / 9	わかやまスマート農業フェア	企業による施設園芸用環境制御機器やドローンなど、ICT(情報通信技術)やロボット技術などを活用した製品の紹介及び展示、並びに講師の先生を招いたスマート農業の実践についての講演を行う「わかやまスマート農業フェア」を開催。 場所：和歌山ビッグ愛 展示企業：21社	研究推進室
8 / 12	全国高等学校総合体育大会(インターハイ)ヨット競技大会	高校スポーツにおける最高・最大の祭典であるインターハイヨット競技大会の開催(2015年～2024年まで固定開催)。 期間：8月12日～16日 会場：和歌山セーリングセンター 参加者数：約600名(選手・監督・役員) 観客数：約2,000名	教育委員会 健康体育課
8 / 15	香港フードエキスポ2019	県内事業者の海外販路開拓支援のため、アジア最大級の食品見本市「香港フードエキスポ2019」へ出展。 期間 8月15日～17日 場所 香港コンベンション&エキシビションセンター 参加者 事業者6社 出展品目 100%ビュアジュース、醤油、あら川の桃ドリンク、はちみつ梅黒酢、梅エキス)	食品流通課
8 / 17	過去最大級クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」和歌山下津港へ初寄港	本県としては過去最大となる11万トン級クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」が和歌山下津港に初寄港。 台風第10号の接近に伴い、寄港日が変更されたが、多くの県民がお出迎え、お見送りに参加。	港湾空港振興課
8 / 20	和歌山スーパー未来塾	志の高い県内中高生を対象に、専門分野を探究し続けることの意味や面白さなど「学びの本質」を知ってもらうため、各分野のトップランナーである東京大学先端科学技術研究センター教員を講師として迎え、集中講義や相互交流を実施。 開催日：第1回 8月20日 エネルギー分野 第2回 12月26日 生物分野 講師：東京大学先端科学技術研究センター教員	教育委員会 総務課
8 / 20	一日図書館員になってみませんか	図書館についての理解・関心を深めるため、図書館業務の体験会を開催。 参加者：6名	図書館
8 / 22	親子ワークショップ	情報通信技術(ICT)を活用し、リゾート地等で働きながら休暇等をとる新しい働き方の一つである「ワーケーション」を推進するため、首都圏企業等の社員とその子供(主に小学校低学年)を対象に県が「親子ワーケーションプログラム」を3日間、実施提供。当該プログラム参加親子は、3泊4日以上の行程で本県でワーケーションを実施。 期 間：8月22日～24日 場 所：白浜町、串本町 参加者：親子8組、23名(親11名、子供12名)	情報政策課
8 / 24	令和元年度クリーンアップ運動～スポGOMI大会～	スポーツの要素を取り入れたゴミ拾い「スポGOMI大会」を、ねんりんピックが開催される市町で実施。 場所：上富田町、和歌山市、日高川町、橋本市、海南市 日程： 8月24日(上富田町) 9月22日(和歌山市) 9月28日(日高川町) 10月 5日(橋本市) 10月 6日(海南市) 12月21日(那智勝浦町) 参加者：26チーム(109名)8月24日 26チーム(112名)9月22日 29チーム(126名)9月28日 34チーム(148名)10月 5日 27チーム(100名)10月 6日 19チーム(72名)12月21日	県民生活課
8 / 25	和歌山県文化表彰受賞記念事業 細将貴氏講演会	平成30年度に和歌山県文化奨励賞を受賞された生物学者：細将貴氏による講演会を開催。 場所 ダイワロイネットホテル和歌山 4階 プレジール 参加者 240名	文化芸術課
8 / 25	宇宙シンポジウム in 串本	衛星工学の第一人者や民間ロケット企業、宇宙ベンチャー企業の経営者等を講師に招き、宇宙ビジネスや宇宙教育をテーマとしたシンポジウムを串本町で開催。 会場：串本町文化センター 来場者数：約600名	産業技術政策課

月 日	事 項	説 明	担当課室
8 / 25	令和元年度第2回 高校生のための和歌山未来塾	演題:「右利きのへび」で解く、左巻きカタツムリの謎 講師:東京大学大学院理学系研究科 特任助教 細将貴 氏 場所:ダイワロイネットホテル和歌山 参加者:180名	教育委員会 総務課
8 / 26	「統合型リゾート(IR)シンポジウム」	事業者の考える和歌山IR構想の紹介や、県民の皆様に向けたIRIに関する正確な情報提供を通じ、誘致機運の醸成を図ることを目的として開催。 場 所:ダイワロイネットホテル和歌山 主催者:和歌山IR推進協議会・和歌山県・和歌山商工会議所 内 容: ①講演「IRによる関西の発展 及び 時局講演」 講師:衆議院議員 萩生田光一氏 ②プレゼンテーション「和歌山におけるIR構想について」 ③パネルディスカッション 「大阪IRとの近接性と事業性の確保について」 来場者:約450人	IR推進室
8 / 26	非正規社員の正社員化に伴う労務管理・助成金活用セミナー	自社で働く非正規社員の正社員化を推進・検討する県内企業を対象に、正社員化に伴う労務管理や助成金の活用に関する実務上のポイントを解説するセミナーを開催。 日程・場所 8月26日 和歌山市 9月4日 田辺市 参加人数 計100人	労働政策課
8 / 27	令和元年度災害対策本部会議運営訓練	自衛隊や近畿地方整備局等関係機関が参加し、南海トラフ地震を想定した災害対策本部会議運営訓練を実施。 実施場所:和歌山県庁南別館 訓練参加者:約130名	災害対策課
8 / 27	ベトナムビジネスセミナー&マッチング	ベトナム社会主義共和国商工省と締結した貿易及び産業連携促進のための覚書に基づき実施。 場 所 フォルテワジマ ベトナム側参加者 65名(4自治体、21企業、在大阪ベトナム社会主義級和国総領事館) 和歌山県側参加者 57名(33企業、11機関)	企業振興課
8 / 27	先端技術講習会	生産工程の自動化を目指す事業者に対して、社内人材の育成を目的に各種講習会を開催。 場所:和歌山県工業技術センター ○産業用ロボット基礎講座:8月27日～30日 ○Sler育成研修(RIPS研修):9月26日、27日 ○AI基礎講座:10月10日、11日、17日、18日 ○IoT基礎講座:11月21日、22日	産業技術政策課
8 / 27	全国 食の逸品EXPO	各業界の仕入れパイヤーが一堂に集結する、フードビジネスの垣根を超えた食の総合展示商談会へ初出展(同時開催:外食ビジネスウィーク)。 期間 8月27日～8月29日 会場 東京ビッグサイト 出展事業者数 16業者 来場者数 54,087人	食品流通課
8 / 29	和歌山県統合型リゾート(IR)説明会	IR誘致に関する取組を県民の皆様にご理解いただくとともに、御意見をお聴きすることを目的として和歌山市内6カ所で開催。 開催回数:6回 参加者:約230名	IR推進室
8 / 29	産業廃棄物運搬車両に対する路上検査	産業廃棄物の不法投棄等不適正処理の未然防止のため、廃棄物運搬車両に対する路上検査を実施。 実施期間 8月29日～10月28日 実施場所 和歌山県内11カ所	廃棄物指導室
8 / 29	和歌山県指定文化財の新規指定	県内の重要な文化財について、保存・活用を図るため、次の文化財を県指定文化財に新規指定。 有形文化財(古文書):柏原文書 140点	教育委員会 文化遺産課
8 / 30	和歌山の企業で働く若手社員との交流会	和歌山での就職を希望する大学生等を対象に、立食形式で若手社員と気軽に話ができる交流会を開催。 日程・場所 8月30日 フォルテワジマ(和歌山市) 参加人数 33人	労働政策課
8 / 30	ユニチカ労働組合 「ユニチカの森」森林保全活動	ユニチカ労働組合が「企業の森」の現地確認活動等を実施。 場 所 日高川町三十木及び高津尾 地内 参加者 労働組合関係者41名	森林整備課
8 / 31	企画展 真景図―旅する画家が見た風景―	江戸時代になると、現地を旅した感動を描き出した「真景図」と呼ばれる絵が現れる。この企画展では、滋賀県立近代美術館のコレクションも迎え、紀伊半島をはじめ全国の景勝を描いた近世から近代の絵画を展示。 場所:県立博物館 期間:8月31日～10月6日	博物館

月 日	事 項	説 明	担当課室
9 / 1	地域防災リーダー育成講座「紀の国防災人づくり塾」	地域の自主防災組織や企業等の各種団体が防災の中心的な担い手となる「地域防災リーダー」を育成し、地域防災力の向上を図るため、防災に関する知識・技術を学ぶ講座を開催。 開催期間：9月～11月（計6回） 開催場所：和歌山市役所・由良町中央公民館 開催内容：講師による講義、実習 参加者数：合計200名	防災企画課
9 / 1	ゆったりフェリーで和み旅2019キャンペーン	南海フェリー（株）が運航する和歌山徳島航路の利用促進を図り、四国から県内観光地への誘客に繋げるキャンペーンを開催。 期 間：9月1日～11月30日 内 容：①乗船時三角くじ引き 徳島港発和歌山港行のフェリーに乗用車で乗船した方にくじを引いていただき、当選者300名に和歌山県産品、南海フェリーオリジナルグッズをプレゼント ②期間限定（9月14日～9月23日）の小学生運賃無料 徳島港発和歌山港行のフェリーに乗用車で乗船する方と同乗する小学生の方 ③Facebookでハッシュタグ「#ゆったりフェリーで和み旅2019」を付けて、南海フェリーに関する写真や動画を投稿した方に抽選で毎月3名に和歌山県産品をプレゼント	総合交通政策課
9 / 1	日本ルナ株式会社「日本ルナの森」森林保全活動	日本ルナ株式会社が「企業の森」の間伐活動を実施。 場 所 紀の川市中畑地内 参加者 企業関係者47名	森林整備課
9 / 1	高野山町石道周辺特定景観形成地域の拡大等	かつらぎ町内の「三谷坂」、「丹生酒殿神社」が世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」に追加登録（H28.10）されたことを受け、周辺区域を対象に高野山町石道周辺特定景観形成地域を拡大し、その名称を高野参詣道（町石道）周辺特定景観形成地域に変更。	都市政策課
9 / 1	「きのくに学びの教室」開講	年齢、国籍に関係なく、学べる機会を提供するため、定時制・通信制高等学校において、様々な事情により義務教育を修了できなかった人や日本語支援が必要な人、その他学び直しを希望する人を対象とした講座を開講。 講座実施校：伊都中央高等学校（9/5 開校式） きのくに青雲高等学校（9/1 開校式） 南紀高等学校（9/1 開校式） 新宮高等学校（9/2 開校式） 実施講座：「よみかき・生活」「日本語・生活」「基礎国語」「基礎数学」「基礎英語」	教育委員会 人権教育推進室
9 / 2	スタートアップ創出支援チームとのマッチングイベント	県経済を牽引できるようなシンボリックなベンチャー企業の創出を目指し、10者の創業者・第二創業者とスタートアップ創出支援チームとのマッチングを実施。 場 所：ホテルグランヴィア和歌山	産業技術政策課
9 / 2	RWC2019を契機とした和歌山観光キャンペーン～世界に向けて和歌山の魅力を発信～	和歌山県では、ラグビーワールドカップ2019日本大会の期間中、多くの外国人の訪日が見込まれることから、ラグビー強豪国を中心としたアクティブな欧米豪の観光客をターゲットに、和歌山観光キャンペーンを実施。 内容：Japan Travel.com及びLonely Planetウェブサイトにおいて、欧米豪市場で人気の高野山と熊野古道など、和歌山ならではの魅力を特設ページ、PR動画とともに動画バナー広告で情報発信。	観光交流課
9 / 2	KINOKAWAぐるりんトラリー	紀の川サイクリストおもてなしスポット（57軒）を自転車で巡ってシールを集めると豪華景品が当たるラリーイベントを実施。 期間：令和元年9月2日～令和元年12月13日	那賀振興局 企画産業課
9 / 3	第88回東京インターナショナル・ギフト・ショー出展	パーソナルギフトと生活雑貨の国際見本市である東京インターナショナル・ギフト・ショーに和歌山県ブースとして集団出展を実施。 期 間 9月3日～6日 参加企業 8社	企業振興課
9 / 3	「高野山・熊野を愛する100人の会」	「紀伊山地の霊場と参詣道」の世界遺産登録15周年を機に世界的評価が高まっている「高野山・熊野」の価値の継承とさらなる魅力を国内外に発信するため、各界著名な方からなる「高野山・熊野を愛する100人の会」を設立。	観光振興課
9 / 4	生活教養講座	消費生活における基礎知識を習得していただき、消費者トラブルの未然防止を図るため開催。 場 所 和歌山県消費生活センター 日 程 9月4日～10月23日の毎水曜日（全8回） 参加者 222人	県民生活課 （消費生活センター）
9 / 4	宮崎山形屋「三重・和歌山・愛知」の物産展	宮崎市の山形屋で物産展を開催。 期間 9月4日～10日 出店事業者数 13社	食品流通課

月 日	事 項	説 明	担当課室
9 / 5	国際博物館会議(ICOM)京都大会2019 CECAオフサイトミーティング in Wakayama	博物館施設の教育普及活動をPRするために、日本初開催の国際博物館会議(ICOM)京都大会2019におけるCECA(教育・文化活動国際委員会)のオフサイトミーティングを開催。 場所: 県立紀伊風土記の丘、ホテルアパローム紀の国、 県立博物館、県立近代美術館 参加者: 90名(世界各国の博物館関係者)	教育委員会 文化遺産課
9 / 6	わかやま産品商談会in和歌山	食品の生産や製造、加工などを手掛ける県内企業の販路開拓を支援するため、これらの県内企業と県内外の購買企業との商談の場を提供することを目的に実施。 開催日: 9月6日 場 所: 和歌山ビッグホール 出展企業: 82社	企業振興課
9 / 6	ライブラリー室内楽定期演奏会 VOL28	ワルター・アウアー&村田千佳デュオ・リサイタル 場所: 県立図書館文化情報センター メディア・アート・ホール	図書館
9 / 7	株式会社濱本組 「はぐくむ森」森林保全活動	株式会社濱本組が「企業の森」の下刈り活動を実施。 場 所 田辺市龍神村甲斐ノ川字玉谷地内 参加者 企業関係者36名	森林整備課
9 / 7	令和元年度 人権教育地方別研修会(和歌山市・海草・有田会場)	社会教育関係団体をはじめ、広く一般県民を対象として、人権問題に対する理解と認識を深め、人権尊重の意識を高めることをめざした研修会を開催。 場所: 金屋文化保健センター 講師: 児童虐待防止協会 副理事長 春陽弁護士事務所 弁護士 石田 文三 氏 演題: 「子どもの権利からみた虐待の防止制度」 参加者: 223名	教育委員会 人権教育推進室
9 / 7	第74回国民体育大会会期前競技	第74回国民体育大会会期前実施競技として、水泳競技(競泳・飛込・オープンウォータースイミング)、バレーボール競技(ビーチバレー)、体操競技(体操・トランポリン)に選手団を派遣。 選手団: 48名(本部役員・監督・選手) 期間: 9月7日～16日 場所: 茨城県(ひたちなか市・潮来市・大洗町・日立市・稲敷市)	教育委員会 スポーツ課
9 / 9	NTTコミュニケーションズ株式会社とデータサイエンス分野における連携協力に関する協定を締結	NTTコミュニケーションズ株式会社と和歌山県が、データを利活用した地域活性化を推進するため、新たな秘密計算技術を活用した官民データ連携に関する実証研究やデータ利活用に関する専門人材(データサイエンティスト)の育成を推進することを目的として協定を締結。 場所: 和歌山県データ利活用推進センター会議室	企画総務課
9 / 9	台湾・高雄での梅酒フェア	台湾・高雄市の漢神百貨アーリーナ店において梅酒フェアを開催。 期間 9月9日～9月16日 場所 漢神百貨アーリーナ店	食品流通課
9 / 9	世界遺産「高野参詣道」で山のスタンプラリー「ヤマスタ」の実施	橋本・伊都広域観光協議会(構成員: 伊都管内各市町及び伊都振興局)が株式会社山と溪谷社、南海電気鉄道株式会社とタイアップし、山のスタンプラリーアプリ「ヤマスタ」に高野参詣道「黒河道」と「京大坂道」の2コースを追加。「町石道」と合わせて3コースで利用可能。 実施期間: 9月9日から1年間	伊都振興局 企画産業課
9 / 10	国登録有形文化財(建造物)の新規登録	以下の3箇所7件が、国の登録有形文化財(建造物)に登録。 ・利生護国寺 山門 ・岡家住宅 主屋、部屋、西蔵及び米蔵、中門、門屋 ・三輪崎青年会館	教育委員会 文化遺産課
9 / 14	交通安全フェアわかやま2019	子供から高齢者までを対象とした、楽しみながら体験できる交通安全啓発イベントを開催。白バイ・パトカーの展示や交通安全イベントコンテスト等を実施。 場 所: 和歌山交通公園 参加者: 約3,000名	県民生活課
9 / 14	大東化成工業株式会社 「笑顔の森-DAITO KASEI-」森林保全活動	大東化成工業株式会社が「企業の森」の下刈り活動を実施。 場 所 田辺市中辺路町真砂字下も地地内 参加者 企業関係者62名	森林整備課
9 / 14	期間限定バス「高野山麓世界遺産アクセスバス」の運行及び特別企画の実施	橋本・伊都広域観光協議会(構成員: 伊都管内各市町及び伊都振興局)で、管内の観光スポットを周遊する「高野山麓世界遺産アクセスバス」を運行。 これにあわせ、世界遺産社寺での特別拝観や体験プログラムの提供、協賛施設等での特典など特別企画も実施。 実施期間: 9月14日～11月30日の土・日・祝日	伊都振興局 企画産業課
9 / 14	ラグビーワールドカップ2019公認キャンプを実施	ラグビーワールドカップ2019日本大会に出場するナミビア共和国代表チームを受入。 期間: 9月14日～20日 場所: 上富田町内	教育委員会 プロジェクト推進室

月 日	事 項	説 明	担当課室
9 / 14	和歌山県警察交通安全大使「ソレイユ」委嘱	学生による交通ボランティア「和歌山県警察交通安全大使『ソレイユ』」を9月14日付けて新たに1名委嘱(合計5名)。交通ボランティアの活性化、若い世代の交通安全意識の高揚、交通安全活動への積極的な参加促進を図るべく、昨年に結成。交通安全に関する広報活動に積極的に参加。	県警交通企画課
9 / 16	みかん厳選出荷5年目スタート	温州みかんの市場評価を高めるため、JAグループと連携して、糖度選別が可能な光センサー選果機を利用して厳選したみかんを市場に出荷し、品質の劣るみかんを加工用に仕向ける「みかん厳選出荷促進事業」に平成27年度より取り組む。 加工仕向け量: 3,500トン 加工仕向け果実への助成: 30円/kg(県1/5、県農2/5、JA2/5)	果樹園芸課
9 / 16	令和元年度第3回 高校生のための和歌山未来塾	演題:『超人』の作り方 講師: 東京大学先端科学技術研究センター 教授 稲見昌彦 氏 場所: 県勤労福祉会館プラザホープ 参加者: 200名	教育委員会 総務課
9 / 17	ブランド化支援アドバイザー事業	県内に拠点を置き、県産品を生産・製造し、販路拡大や開拓を目指す事業者に向けて、専門家を直接事業所に派遣し、新商品開発のアドバイスや、流通・販売促進、デザイン等のアドバイスを実施。	食品流通課
9 / 18	企画展 時代の転換と美術 「大正」とその前後	新元号による時代が始まるのを記念して、明治から大正、そして昭和へと、15年の短い間に2度の改元が行われた大正時代とその前後の美術を紹介。 場所: 県立近代美術館 期間: 9月18日～10月20日	近代美術館
9 / 20	和歌山県文化表彰受賞記念事業 作品展	平成30年度に和歌山県文化表彰を受賞された方々(文化功労賞: 酒井政利氏、向山精二氏 文化奨励賞: 那智の扇祭り保存会)の作品展を開催。 場所: 和歌山県民文化会館 大展示室 期間: 9月20日～29日	文化芸術課
9 / 20	6次産業化人材育成研修会・個別相談会	6次産業化に取り組むまたは取り組もうとしている農林漁業者を対象とした研修会および6次産業化プランナーによる個別相談会を開催。 場所: 和歌山ビッグ愛 (研修会) 内容: 「顧客ファースト」の時代を生き抜く、新商品の作り方と売り方 出席者: 69名 (個別相談会) 7事業者	農林水産総務課
9 / 21	秋の全国交通安全運動	秋の行楽シーズンを迎え、県民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけることにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的に実施。 期 間: 9月21日～9月30日 運動の重点: ・子供と高齢者の安全な通行の確保 ・高齢運転者の交通事故防止 ・夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止 ・全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底 ・飲酒運転の根絶 ・横断歩道における歩行者優先の徹底(地域重点)	県民生活課
9 / 21	報恩高野市での県産本格梅酒のPR	国内外観光客の集客が多く見込まれる高野山において県産本格梅酒のPR。 開催日: 9月21日 場所: 総本山金剛峯寺前広場	食品流通課
9 / 22	2019年度第2回紀の国就職フェア	製造業・情報通信業等に携わる企業への就職を希望する者を対象に、県内就職及び企業の人材確保を支援するために、合同企業説明会を開催。 日程・場所: 9月22日 和歌山ビッグ愛 参加人数: 65人	労働政策課
9 / 22	第7回きのくにジュニア科学オリンピック	科学に関心のある中学生が切磋琢磨する場を設け、科学や理数系分野への学習意欲の一層の向上を図ることを目的に実施。 【予選会】 会場: 和歌山市中央コミュニティセンター 他6会場 開催日: 8月25日(筆記競技の部) 【決勝大会】 会場: 県立情報交流センターBig・U 開催日: 9月22日(実技競技の部)	教育委員会 義務教育課
9 / 25	果樹園でのスマート農業導入に向けたプロジェクト推進	農作業の省力化や軽労化を目的に、ICTやロボット等の革新的技術を農業に取り入れる「スマート農業」の推進に向け、生産者のウメ栽培園地で農業機械の実演会を実施。 場所: みなべ町西岩代パイロット実証園地 実証農機: 自走草刈り機及び自走運搬車(各リモコン式)、農業散布用ドローン、自動灌水装置(スマートフォンで遠隔操作)等 参加者数: 115名	研究推進室 うめ研究所 果樹試験場 経営支援課 日高振興局 西牟婁振興局
9 / 25	物産店舗「わかやま紀州館 阪急梅田店」を期間限定オープン	プレミアム和歌山の県産品を中心とした物産店舗「わかやま紀州館 阪急梅田店」を期間限定でオープンし、展示・販売。 期間: 9月25日～10月7日 場所: 阪急大阪梅田駅2階中央改札内	食品流通課

月 日	事 項	説 明	担当課室
9 / 26	第9回通販食品展示商談会	プレミアム和歌山の販路拡大に向け、通販・宅配食品業に特化した日本で唯一の専門展示商談会へ出展。 期間 9月26日～27日 会場 虎ノ門ヒルズフオーラム 出展事業者数 8社	食品流通課
9 / 28	南葵音楽文庫グランドオープン企画 読売日本交響楽団 和歌山公演2019	南葵音楽文庫の膨大な資料の整理・評価を終えグランドオープンすることに関連し、南葵音楽文庫の所有者である読売日本交響楽団を迎え、オーケストラコンサートを開催。 場所 和歌山県民文化会館 大ホール	文化芸術課
9 / 28	災害医療救護訓練	大規模災害発生時の健康危機管理を想定した関係機関合同による災害医療救護訓練を実施。 場 所 美浜町松原地区高台津波避難場所、 管内4病院、御坊保健所 参加人数 約450人(約20機関)	日高振興局 総務健康安全課
9 / 28	第74回国民体育大会本大会競技	第74回国民体育大会本大会実施競技として、31競技の選手団を派遣。 選手団:346名(本部役員・監督・選手) 期間:9月28日～10月8日 場所:茨城県ひたちなか市他	教育委員会 スポーツ課
9 / 28	秋期特別展 「開かれた棺 ー紀伊の横穴式石室と黄泉の世界ー」	天王塚古墳に代表される石棚・石梁をもつ岩橋型横穴式石室と和歌山県内の横穴式石室を紹介。 期間:9月28日～12月1日 場所:県立紀伊風土記の丘	紀伊風土記の丘
9 / 30	国重要文化財(建造物)に新規指定	根来寺 6棟が国重要文化財(建造物)に新規指定。 ・大伝法堂 附・棟札2枚、板札4枚 ・光明真言殿 ・大門 ・不動堂 附・厨子1基 ・行者堂 ・聖天堂 附・板札4枚	教育委員会 文化遺産課
10 / 1	麻薬・覚醒剤乱用防止運動	麻薬・覚醒剤等の薬物乱用による危害を広く県民に周知し、県民一人ひとりの認識を高めることにより、麻薬・覚醒剤等の薬物乱用の根絶を図るため、街頭啓発や広報機関による啓発活動を実施。 実施期間 10月1日～11月30日	業務課
10 / 1	骨髄バンク推進月間	広く県民に対して、骨髄移植等に関する正しい知識を普及・啓発し、骨髄バンクドナー登録会の開催をはじめ、登録の呼びかけを実施。 実施期間 10月1日～10月31日	業務課
10 / 1	臓器移植普及推進月間	臓器移植の一層の定着・推進を図ることを目的に、広く県民に対して、臓器移植に対する理解を深め、臓器提供に関する意思表示をしていただくために、県内各地域で関係団体と合同で街頭キャンペーンを実施。 実施期間 10月1日～10月31日	業務課
10 / 1	「紀伊山地の霊場と参詣道」世界遺産登録15周年記念キャンペーン	「紀伊山地の霊場と参詣道」世界遺産登録15周年を記念し、世界遺産社寺を含む県内各地域において特別企画を実施するなどのキャンペーンを実施。 キャンペーン期間:令和元年10月1日～令和2年3月31日	観光振興課
10 / 2	「第22回関西機械要素技術展」への集団出展	県内の中小企業が自社製品や技術をPRし、販路開拓のきっかけとするため、軸受、ベアリング、ねじ、ばねなどの機械要素や、金属、樹脂に関する加工技術を一堂に集めた展示会への集団出展を実施。 期 間 10月2日～10月4日 出展企業 10社	企業振興課
10 / 2	労働相談会街頭啓発	労働委員会委員による特設労働相談会の開催及び労働委員会制度の周知PR活動を実施。 場 所 JR和歌山駅 南海和歌山市駅	労働委員会事務局 審査調整課
10 / 3	知的財産経営戦略セミナー	和歌山県内事業者の知財活用に対する知見及び意識の向上を目的とするセミナーを開催。 場所:和歌山県工業技術センター 参加者:33名	産業技術政策課
10 / 3	令和元年度 きのくにコミュニティスクールの推進 に向けた研修会(上富田町)	社会教育関係者、地域共育コーディネーター、学校関係者等を対象として、県が推進する「きのくにコミュニティスクール」の理念や取組への理解を深め、導入の促進や効果的な運営につなげることを目的とした研修会。 場所:上富田町立岩田公民館 講師:東京大学大学院教育学研究科 教授 牧野篤氏 参加者数:55名	教育委員会 生涯学習課
10 / 4	二級河川古座川水系河川整備計画の策定	二級河川古座川水系の今後20年間における具体的な河川整備の内容を定める「河川整備計画」について、令和元年9月12日付けで国の同意を得て、策定。	河川課

月 日	事 項	説 明	担当課室
10 / 4	和歌山県国際人育成プロジェクト事業 令和元年度中学3年生外部検定試験	英語によるコミュニケーション能力の向上のために必要な4技能の育成に向け、実用英語技能検定を学習指導に活用することにより、中学生が受験を目指して意欲的に英語学習に取り組むとともに、各学校が、結果をもとに授業改善を進めることで、本県の中学生の英語力の一層の向上を図ることを目的として実施。 内容：中学3年生が、実用英語技能検定を受験。 受験級は3級が基本。 実施日：10月4日（一次試験）、11月3日（二次試験） 実用英語技能検定試験第2回検定を基本とする。 対象：県内の公立中学校第3学年・義務教育学校第9学年及び特別支援学校中学部第3学年の生徒	教育委員会 義務教育課
10 / 5	紀州材・家づくりフェア	紀州材で建てる家づくりを普及するために、県内の製材所と工務店が家づくりに関する相談会を開催。 開催日：10月5日～10月6日 開催場所：ららぽーと和泉	林業振興課
10 / 5	川崎駅前優しい木のひろば	紀州材の販路拡大を図るため、川崎市木材利用促進フォーラムが主催するイベントに和歌山県ブースを設置し、紀州材製品をPR。 開催日：10月5日 開催場所：JR川崎駅	林業振興課
10 / 5	日本労働組合総連合会和歌山県連合会 「連合和歌山の森」森林保全活動	日本労働組合総連合会和歌山県連合会が「企業の森」の下刈り活動等を実施。 場 所 日高郡日高川町大字寒川地内参加者 参加者 労働組合関係者45名	森林整備課
10 / 6	近畿自動車道紀勢線建設促進協議会 促進大会	紀伊半島一周高速道路の早期実現に向け、和歌山市内で近畿自動車道紀勢線の建設促進大会を三重県と開催。	道路政策課 高速道路推進室
10 / 7	和歌山県社会福祉功労者表彰式	社会福祉に功績のあった方や団体に対して知事感謝状を贈呈。 開催場所 県民交流プラザ和歌山ビッグ愛 受賞者 民生委員・児童委員功労者 24名 社会福祉事業従事功労者 7名 福祉ボランティア功労者（個人） 2名 福祉ボランティア功労者（団体） 3団体	福祉保健総務課
10 / 7	女子栄養大学との包括連携協定締結	県民の健康増進や産業の振興などの分野において協力し、相互の活動の発展と地域社会の発展に資することを目的に包括連携協定を締結。 場所 知事室	食品流通課
10 / 9	石油コンビナート等総合防災訓練	地震災害時において、石油コンビナート区域で発生する可能性がある災害に対応するため、関係機関及び関係事業所が共同して実施。災害が発生した場合の迅速かつ円滑な応急対策の方法について確認するとともに、防災意識を高め、各防災関係機関・事業所相互における協力体制を強化。 実施場所：和歌山石油精製株式会社 海南工場 参加機関：海南市、和歌山北部臨海広域消防協議会 等	災害対策課
10 / 9	友信化学株式会社がコスモパーク加太に工場を新設	友信化学株式会社が和歌山市のコスモパーク加太に工場の新設を決定。 進出協定 令和元年10月9日 事業所名 友信化学株式会社 事業内容 海洋鉄鋼、工業用塗料、それらの半製品塗料の受託製造	企業立地課
10 / 9	和歌山県産品マッチング商談会	県内事業者の販路拡大を支援するため、バイヤーを招聘し、マッチング商談会、現地案内を実施。 期間 10月9日～10日（10日は現地案内） 場所 白浜町	食品流通課
10 / 11	令和元年度安全・安心まちづくり県民大会	「全国地域安全運動」の一環として、県民の方々の防犯意識の高揚を図り、子どもの安全対策をはじめ安全で安心なまちづくりを実現することを目的に県警察及び公益財団法人和歌山県防犯協議会連合会と共に開催。 日 程：10月11日（金） 場 所：和歌山県民文化会館小ホール 参加者：300名	県民生活課
10 / 13	「県立図書館で健康相談サロン」	県民の方々に健康への意識とがんの知識を高めていただくため、和歌山県の高いがん死亡率を課題として、和歌山県立医科大学附属病院と共催で健康相談サロンを開催。 場所：1階エントランスホール・図書館サロン 内容：血圧・骨密度・体脂肪の測定、乳がん触診体験、がん相談、がん関連資料の展示・貸出、がん関係チラシ配布、広報	図書館
10 / 14	特設労働相談	労働委員会委員による特設労働相談会を実施。 場 所 イオンモール和歌山	労働委員会事務局 審査調整課
10 / 15	知事中国訪問	【山東省済南市】政府主催の山東国際友好都市大会の出席並びに和歌山県・山東省友好提携35周年を記念した省長との記念会談の実施及び祝賀会の出席。 【四川省成都市】アドベンチャーワールド等関係者とともに成都ジャイアントパンダ繁殖研究基地を訪問及び四川省長との会談、現地旅行会社を対象とした観光トッププロモーションを実施。 期 間：10月15日～19日	国際課 観光振興課 観光交流課

月 日	事 項	説 明	担当課室
10 / 15	高校生のための合同企業説明会	令和2年3月卒業予定の新卒予定者を対象に、県内就職及び企業の人材確保を支援するために、合同企業説明会を開催。 日程・場所 10月15日 紀南文化会館 10月17日 和歌山ビック愛 参加人数 12人(田辺)、62人(和歌山)	労働政策課
10 / 16	国史跡の新規指定	水軒堤防が国史跡に新規指定。	教育委員会 文化遺産課
10 / 16	国史跡の追加指定	史跡「和歌山城」の一部地点が国史跡に追加指定。	教育委員会 文化遺産課
10 / 17	薬と健康の週間	医薬品や薬剤師等の役割に関する正しい認識を広く啓発。県民の保健衛生の維持向上に寄与。 期間 10月17日～10月23日	薬務課
10 / 18	BCP(事業継続計画)策定ワークショップ(和歌山)	県内中小企業を対象に、災害時等緊急事態における被害を最小限に食い止める為、訓練を通じた体験型ワークショップを開催。 場 所 東京海上日動火災保険(株)和歌山支店 参加者 9社 14名	商工振興課
10 / 19	第17回 稲むらの火祭り	濱口梧陵の偉業を学び、地震・津波への防災意識を高めるため、平成15年から開催。 参加者は松明を持ち、史実に沿って広八幡神社まで行進。 場所: 広川町 実施団体: 稲むらの火祭り実行委員会 参加者: 約540人	危機管理・消防課
10 / 19	特別展 徳川頼宣と紀伊徳川家の名宝	徳川頼宣が和歌山に入国して400年の節目に行うこの展示では、当館と和歌山市立博物館と共同調査の成果もふまえ、家康から譲り受けた駿河御分物をはじめ、頼宣や頼宣ゆかりの人物の所用品、紀伊徳川家ゆかりの寺社に残されている宝物、頼宣に仕えた家臣の家に伝来した資料などを紹介。 場所: 県立博物館 期間: 10月19日～11月24日	博物館
10 / 19	令和元年度きのくに科学オリンピック	科学に関心のある高校生が切磋琢磨する場を設け、科学や理数系分野への学習意欲の一層の向上を図り、科学技術の発展を担う人材を育成することを目的に実施。 開催日: 10月19日(筆記競技の部)、11月10日(総合競技の部) 場所: 和歌山市南コミュニティセンター(筆記競技の部) 和歌山市中央コミュニティセンター(総合競技の部) 参加者数: 96名	教育委員会 県立学校教育課
10 / 20	岩出・紀の川就職フェア	令和2年3月卒業予定の新卒予定者と一般求職者を対象に、県内就職及び企業の人材確保を支援するために、合同企業説明会を開催。 日程・場所 10月20日 岩出市総合保健福祉センター 参加人数 56人	労働政策課
10 / 20	第3回わかやまりレーマソン ～バンダRUN～	誰もがスポーツにふれ合うことができる機会を創出し、多くの方々にスポーツに親しんでもらうことを目的に開催。 場所: 田辺スポーツパーク 参加者: 1,887名	教育委員会 スポーツ課
10 / 20	第8回わかやま高校生クイズin English	広く世界で活躍できる人材を育成するため、高校生等を対象に、英語に関する知識や和歌山県・日本・世界の事柄について、幅広く英語で質問するクイズ大会を実施。 場所: わかちか広場(JR和歌山駅前地下) 参加者: 101名	教育委員会 県立学校教育課
10 / 23	物資輸送・災害情報収集伝達訓練	大規模災害時における救援物資の輸送等について、実際に広域防災拠点を開設して救援物資の受入等を行い、災害時の対応の確認を行うとともに、職員の対応能力の向上と関係機関との連携強化を図ることを目的に訓練を実施。 実施日: 10月23日～24日 場所: 田辺スポーツパーク、県庁南別館、西牟婁総合庁舎、 参加市町村庁舎 参加機関(防災協定締結企業等): (公社)和歌山県トラック協会、和歌山県倉庫協会、 (株)オークワ、和歌山県生活協同組合連合会、 わかやま市民生活協同組合、 日高・西牟婁・東牟婁振興局管内市町村	災害対策課
10 / 25	解体工事現場に対する立入検査	産業廃棄物の不法投棄等不適正処理の未然防止のため、解体工事現場に対する立入検査を実施。 実施日 10月25日 実施場所 和歌山県内5か所	廃棄物指導室
10 / 26	津波防災講演会	11月5日の「世界津波の日」、「津波防災の日」を目前に控え、地域住民の防災意識の向上を目的とした津波防災講演会を開催。 場所: すさみ町総合センター 講師: 京都大学防災研究所巨大災害研究センター 矢守 克也 氏 演題: 『大きな地震・津波に備える小さな一歩』 参加者数: 約230名	危機管理・消防課

月 日	事 項	説 明	担当課室
10 / 26	和歌山県文化表彰受賞記念事業 杵屋多佳氏公演会	平成30年度に和歌山県文化奨励賞を受賞された長唄三味線方：杵屋多佳氏による講演会を開催。 場所 ホテルアパローム紀の国 3階 孔雀の間 参加者 280名	文化芸術課
10 / 26	紀の国わかやま文化祭2021 開催2年前カウントダウンイベント	和歌山県初開催となる「紀の国わかやま文化祭2021(正式名称:第36回国民文化祭・わかやま2021、第21回全国障害者芸術・文化祭わかやま大会)」を2年後に控え、県内文化団体や障害福祉団体による「盛り上げ隊」を発足し、県内各地のイベントでPR活動を実施。また、現在の和歌山県が生まれたふるさと誕生日(11月22日)に、県庁正面玄関前において「看板デザインお披露目」と「カウントダウンボード点灯式」を開催。	国民文化祭・障害者芸術文化祭推進室
10 / 26	令和元年度 「子供・若者育成支援県民大会」	「子供・若者育成支援強調月間」行事の一環として、子供・若者を正しく心豊かに育成する気運を醸成するため、「みんなで育てよう！和歌山の子供・若者 ～つなげよう 次世代へ育成の力を～」をメインテーマとして実施。 場 所：有田市民会館 内 容：・感謝状・表彰状贈呈 ・「子供・若者育成支援強調月間」に伴う知事メッセージ伝達式 ・地域の育成力を考えるフォーラム、アトラクション ・少年メッセージ2019の発表(湯浅中学校の生徒2名) ・吹奏楽・合唱部の演奏(県立箕島高等学校)	青少年・男女共同参画課
10 / 26	JAグループ和歌山、JETRO和歌山、和歌山県の連携による米国向け日本産柿輸出	カリフォルニア州で現地プロモーションを実施。 1 日系スーパーマーケット店頭での販売、試食PR(10月26日～27日) 2 日系レストラン協会主催イベントでの試食PR(11月3日)	食品流通課
10 / 26	銀座料理飲食業組合連合会との連携による県産農産物PR	チャリティー頒布会 場所 数寄屋橋公園(東京都中央区) 品目 みかん、柿	食品流通課
10 / 26	大紀州材展	大消費地にて紀州材の製材品の特別市を開催。 開催場所：丸字木材市場(千葉県)	林業振興課
10 / 26	パナソニック株式会社ライフソリューションズ社 「パナソニック・田辺龍神ながきの森」森林保全活動	パナソニック株式会社ライフソリューションズ社が「企業の森」の下刈り活動等を実施。 場 所 田辺市龍神村甲斐ノ川字神ノ平地内 参加者 企業関係者164名	森林整備課
10 / 26	令和元年度第4回 高校生のための和歌山未来塾	演題：「明るい未来へ夢を紡ぐ～誇りある日本とわが郷土のために何をすべきか～」 講師：TMI総合法律事務所 顧問 本田悦朗 氏 場所：ルミエール華月殿 参加者：200名	教育委員会 総務課
10 / 27	わかやま移住ジャム	移住潜在層の掘り起こしを主眼に、和歌山県ならではの移住者の受入体制及び多様なライフスタイルをPRする目的で開催。 場 所：東京交通会館12階 カトリアB 参加団体数：21(市町村、企業、県関係等) 参加者：257名	移住定住推進課
10 / 28	新政策にかかる市町村長懇談会	「令和2年度新政策と予算編成の方針」及び「和歌山県まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)」を提示し、市町村長と意見交換を行うことを目的に開催。 紀北地域…和歌山市、海南市、橋本市、有田市、紀の川市、岩出市、海草郡、伊都郡、有田郡【10/28】 紀南地域…御坊市、田辺市、新宮市、日高郡、西牟婁郡、東牟婁郡【10/30】	企画総務課
10 / 28	令和元年度和歌山県名匠表彰式	伝統的な技術文化の向上発展に特に功績のある方を表彰。 場所 正庁 表彰者 志賀 啓二 氏 分野 紀州桐箆箭製作	文化芸術課
10 / 29	濱口梧陵国際賞授賞式・記念講演会 受賞者の本県招へい	沿岸防災技術分野で顕著な功績を挙げた国内外の個人または団体を表彰する濱口梧陵国際賞授賞式が東京都で開催され、その後受賞者を本県に招へい。 濱口梧陵国際賞授賞式・記念講演会(令和元年10月29日) 実施場所：海運クラブ(東京都) 主催：国際津波・沿岸防災技術啓発事業組織委員会 受賞者：柴山 知也氏(早稲田大学教授/横浜国立大学名誉教授) Ahmet Cevdet Yalciner氏(中東工科大学教授) 本県招へい(令和元年10月31日、11月1日) 受賞者は、串本町や美浜町の津波防災対策事業箇所や広川町の稲むらの火の館、広村堤防等を視察。	危機管理・消防課

月 日	事 項	説 明	担当課室
10 / 30	日本橋三越本店 「和歌山フェア」	首都圏高級百貨店にて和歌山フェアを開催。 期間 10月30日～11月5日 場所 三越日本橋本店(東京都中央区)	食品流通課
10 / 30	カゴメ株式会社との包括連携協定締結	県民の野菜摂取不足解消と健康寿命延伸に向けた包括連携協定の締結。 場所 記者会見室	食品流通課
10 / 30	LIVING & DESIGN 2019	紀州材の販路拡大を図るため、県外の大規模展示会に和歌山県ブースを設置し、紀州材製品をPR。 開催日:10月30日～11月1日 開催場所:インテックス大阪	林業振興課
11 / 1	同和運動推進月間	同和問題について正しい理解と認識を深め、一日も早い解決を図るため、11月を「同和運動推進月間」として、講演会の開催をはじめ様々な取組を実施。 期 間 11月1日～30日 内 容・のぼりの掲揚 ・街頭啓発(JR和歌山駅前) ・県広報紙による啓発 ・テレビやラジオスポット等マスメディアによる啓発 ・特別講演会 日時:11月14日 場所:和歌山ビッグ愛 1階大ホール 講師:関西大学 名誉教授 石元 清英氏 演題:「これからの人権教育・啓発の課題 ～部落問題をどう語り、伝えるのか～」 参加者 192人	人権施策推進課
11 / 1	和歌山県白梅賞表彰式	社会福祉に献身的に活動し、他の模範となる者を表彰。 開催日 11月1日 開催場所 正庁 受賞者 社会福祉施設等職員 10名	福祉保健総務課
11 / 2	海外女性の津波防災に関するリーダーシップ研修	「世界津波の日」に合わせて来県される、津波防災に関わる海外女性管理職者を対象とした研修を実施。 実施日:11月2日～5日 実施機関:UNITAR(国連訓練調査研究所)広島事務所 概要:和歌山県庁での研修、津浪祭への参加、防災訓練への参加等 参加者:太平洋島嶼国14か国の政府関係者等 約30名	危機管理・消防課
11 / 2	令和元年度和歌山県津波災害対応実践訓練	南海トラフ地震などの大規模災害に備え、迅速な初動対応と災害対応力強化を図るため、関係機関と連携した救助活動などの訓練を実施。 実施場所:和歌山県庁南別館、和歌山市、有田川町、田辺市、白浜町、すさみ町、串本町、太地町、那智勝浦町、新宮市 参加機関:防衛省自衛隊、国土交通省近畿地方整備局、海上保安庁、近畿総合通信局、和歌山県警察、県内関係消防本部、県内DMAT隊、日本赤十字社和歌山県支部、株式会社NTTドコモ、KDDI株式会社、株式会社南紀白浜エアポート、田辺市、白浜町、すさみ町、串本町、太地町、那智勝浦町、新宮市、関係市町村住民等	災害対策課
11 / 2	外交史料展「外交史料と近代日本のあゆみ」と記念シンポジウム	近代日本が本格的に諸外国と交流するため外務省が設立されて150年の節目を記念し、本県出身の陸奥宗光の功績を中心に、近代日本の外交の足跡を紹介する展覧会及びシンポジウムを開催。 【外交史料展】場所 近代美術館(11月2日～12月15日) 【シンポジウム】メディア・アート・ホール(11月4日) 参加者数:250人	文化芸術課
11 / 2	橋本・伊都就職フェア	令和2年3月卒業予定の新卒予定者と一般求職者を対象に、県内就職及び企業の人材確保を支援するために、合同企業説明会を開催。 日程・場所 11月2日 橋本商工会館 参加人数 37人	労働政策課
11 / 2	機能性フォーラム	女子栄養大学にて柿の機能性についてフォーラムを開催。 場所 女子栄養大学駒込キャンパス(東京都豊島区)	食品流通課
11 / 2	有限責任監査法人トーマツ 『「トーマツの森」龍神村』森林保全活動	有限責任監査法人トーマツが、「企業の森」の下刈り活動等を実施。 場 所 田辺市龍神村安井字四坊谷地内 参加者 企業関係者38名	森林整備課
11 / 2	特別展 日・チェコ交流100周年 ミュシャと日本、日本とオムリク	チェコと日本の交流100年を契機に複雑な歴史を背景に展開した両国の美術の影響関係を紹介。 場所:県立近代美術館 期間:11月2日～12月15日	近代美術館
11 / 2	コレクション展 2019-冬 特集 ニホンラシサを探せ	19世紀末からヨーロッパで起こった日本文化への熱狂、ジャポニズムを紹介する「ミュシャと日本、日本とオムリク」展に合わせて、日本らしい表現とはどのようなものか、コレクションから紹介。 場所:県立近代美術館 期間:11月2日～12月15日	近代美術館

月 日	事 項	説 明	担当課室
11 / 3	有楽町交通会館 柿マルシェ	有楽町交通会館ピロティにて県産柿のPRを実施。 期間 11月2日～3日 場所 有楽町交通会館(東京都千代田区)	食品流通課
11 / 3	ジュニアアンサンブル講座修了演奏会	約3ヶ月間の東京藝術大学講師等による指導の成果を修了演奏会で発表し、室内楽合奏の喜びを体験。 場所: 県立図書館文化情報センター メディア・アート・ホール	図書館
11 / 3	第10回 風土記まつり	県内外の社会教育施設が交流を深め、生涯学習活動の活性化を図るため、紀伊風土記の丘を会場に参加団体の特色を生かした体験活動やワークショップ、物品販売、講演等を実施。 【参加施設・団体】 県立近代美術館・県立博物館・県立自然博物館・県立紀伊風土記の丘・県立図書館・大阪府立弥生文化博物館等	紀伊風土記の丘
11 / 4	第8回和歌山県高校生英語ディベート大会	日頃の英語の学習成果を発表する機会を提供し、物事を多角的な視点からとらえる態度を育成するとともに、ディベート活動をととして生徒の英語コミュニケーション能力の向上を図ることを目的に実施。 場所: 和歌山県民文化会館 参加者: 37名	教育委員会 県立学校教育課
11 / 5	「世界津波の日」地震・津波避難訓練	地震・津波に対する防災意識の高揚を図るため、県内全域を対象とする地震・津波避難訓練を「世界津波の日」に合わせて実施。 実施場所: 県内全域 参加機関: 市町村、保育所、幼稚園、小中学校、高等学校、自主防災組織、福祉施設、事業所 等	災害対策課
11 / 5	第2回中国国際輸入博覧会出展	中国上海で開催される国際総合見本市に和歌山県ブースとして集団出展を実施。 期 間 11月5日～10日 参加企業 6社	企業振興課
11 / 6	令和元年秋の叙勲、第33回危険業務従事者叙勲受章者伝達式	国家又は公共に対し優れた功労のある方々に叙勲・褒章を伝達。(和歌山県関係受章者・・・叙勲38名、危険業務従事者叙勲31名、褒章8名)	秘書課
11 / 6	和歌山県文化表彰受賞記念事業 記念上映会	平成30年度に和歌山県文化賞を受賞された俳優: 小林稔侍氏による記念上映会を開催。 場所 和歌山県民文化会館 小ホール 参加者 280名	文化芸術課
11 / 6	第28回わかやまテクノビジネスフェア	産学官連携による新産業の創出を目的として、大学や公設試等の技術シーズ発表会や講演等を実施。 場所: ホテルアパローム紀の国 参加者: 約100名	産業技術政策課
11 / 6	令和元年度 人権教育地方別研修会(伊都・那賀会場)	社会教育関係団体をはじめ、広く一般県民を対象として、人権問題に対する理解と認識を深め、人権尊重の意識を高めることをめざした研修会。 場所: 粉河ふるさとセンター 講師: 兵庫教育大学 大学院 教授 岡村 章司 氏 演題: 「安心・安全な画工・学級づくり 一発達障害の子どもも輝ける場を目指して」 参加人数: 50名	教育委員会 人権教育推進室
11 / 7	和歌山県立文書館古文書講座Ⅱ	古文書への理解と関心を高めるため文書館収蔵資料を活用した講座を入門2回、初級・中級3回の全5回開催。 【入門】くずし字のなりたちを中心に、古文書読みの「いろは」を習得 日 程 11月7日 場 所 きのくに志学館(和歌山市) 内 容 海士群木本村高橋家文書鳥見史料「御場(おんば)一札」 参加者数 63人 日 程 11月14日 場 所 きのくに志学館(和歌山市) 内 容 海士群木本村高橋家文書鳥見史料「返却致し」 参加者数 59人 【初級・中級】古文書の語法や意味内容を掘り下げ 日 程 12月5日 場 所 きのくに志学館(和歌山市) 内 容 海士群木本村高橋家文書鳥見史料「早鐘撞せ」 参加者数 65人 日 程 12月19日 場 所 きのくに志学館(和歌山市) 内 容 海士群木本村高橋家文書鳥見史料「手勢にて相固め」 募集定員 90人 日 程 12月26日 場 所 きのくに志学館(和歌山市) 内 容 海士群木本村高橋家文書鳥見史料「大野村御先手(おんさきて)斥候」 募集定員 90人	文書館

月 日	事 項	説 明	担当課室
11 / 7	第28回暴力追放県民・市民大会	県民・市民に暴力団の根絶を呼び掛け、一人一人の暴力団排除への意識の高揚を図ることを目的に、県警察・公益財団法人和歌山県暴力追放県民センター・和歌山市と共催。 日 時:11月7日 場 所:和歌山市民会館小ホール 参加者:600名	県民生活課
11 / 7	暮らしの達人！知るぼると講座	主に子育て世代の方を対象に、健全な家計運営や生活設計に役立つ金融経済知識等の情報を提供するための講座を開催。 場 所 和歌山県消費生活センター 日 程 11月7日～11月28日の毎木曜日(全4回) 参加者 25人/回	県民生活課 (消費生活センター)
11 / 7	香港インターナショナルワイン&スピリッツフェア	県内酒類製造・販売事業者の海外販路開拓支援のため、アジア最大級の酒類見本市「香港インターナショナルワイン&スピリッツフェア」へ出展。 期間 11月7日～9日 場所 香港コンベンション&エキシビジョンセンター 参加者 事業者3社	食品流通課
11 / 8	オータム遊ing2019	生涯学習に関する様々な取組や活動を行っている人々の交流及び学びの場として、ボランティアやNPO等による体験教室及び展示発表などを開催。 場所:県立図書館 2階 文化情報センター他 期間:11月8日～11月9日 内容:「子供落語」 「自主制作映画上演会」など	図書館
11 / 9	「第32回全国健康福祉祭和歌山大会 わんりんピック紀の国わかやま2019」に向けた花いっぱい運動	わんりんピック紀の国わかやま2019開催にあたり、全国から訪れる方々を温かくお迎えするため、県内農業関係高校の生徒等が生産した花苗を学校等においてプランターで栽培し、そのプランターを主要駅や会場等に装飾。 ・花苗生産8か所 20,000株生産 ・栽培数 プランター5,000基	県民生活課
11 / 9	「第32回全国健康福祉祭和歌山大会(わんりんピック紀の国わかやま2019)」	スポーツや文化活動に高齢者自らが躍動し歓喜することを通じて、健康長寿を実感し、スポーツや文化の楽しさを精いっぱい味わえる契機とすること、そして、世代を超えた交流の絆を深め、和歌山に来て良かったと思ってもらえることを目的に開催。 会期 11月9日～11月12日 参加者 選手・役員が全国から約1万人 観客含め延べ56万人 総合開会式 紀三井寺公園陸上競技場 総合閉会式 和歌山県民文化会館 交流大会 27種目を21市町で開催 関連イベント 美術展、講演会、音楽文化祭、セレクションアートわかやま2019、ふれあいニュースポーツ、わかやま健康と食のフェスタ、地域文化伝承館、ファッションショー、きいちやん広場(各種ブースやステージイベント)、併催イベント、協賛イベント、行政情報発信コーナー、オリジナルイベント	わんりんピック 推進課
11 / 9	国際ロータリー第2640地区 「ロータリー熊野の森」森林保全活動	国際ロータリー第2640地区が「企業の森」の下刈り活動等を実施。 場 所 田辺市中辺路町大川字田鶴川地内 参加者 関係者20名	森林整備課
11 / 10	「みんなで実践！健康づくり運動ポイント事業」 自治会参加型ランキング表彰式	自治会主催のラジオ体操や清掃活動等にポイントを付与し、地域ぐるみで楽しく運動習慣の定着をめざす「みんなで実践！健康づくり運動ポイント事業」自治会参加型ランキング(平成29年10月開始)について、平成30年度年間累計ランキング結果に基づき、上位の自治会に表彰状及び記念品を贈呈。 場 所:和歌山ビッグホエール (わかやま健康と食のフェスタ2019開催会場) 受賞団体:6自治会	健康推進課
11 / 10	「第26回手づくり紙芝居コンクール」 最終審査会・表彰式	和歌山を題材にした手づくりの紙芝居を募集し、予備審査を通過した作品の制作者自身による実演により最終審査を行い、賞を決定。 場所:県立図書館 メディア・アート・ホール	図書館
11 / 11	人権を考える強調月間	県民の人権意識の普及・高揚を図るため、11月11日から12月10日までを「人権を考える強調月間」として、各種取組を実施。 期 間 11月11日～12月10日 内 容 ・のぼりの掲揚 ・街頭啓発(JR和歌山駅前) ・県広報紙による啓発 ・マスメディアによる啓発 ・人権のつどい 日 時 12月7日 場 所 岩出市立市民総合体育館(岩出市) 内 容 1部 岩出中学校生徒による落語 2部 第39回全国中学生人権作文コンテスト 表彰式、作文朗読 3部 人権講演会 講師:画僧 牧 宥恵氏 演題:「あなたの心のこりほぐします ～画僧のみる世の中～」 参加者 248人	人権施策推進 課
11 / 12	女性に対する暴力をなくす運動	配偶者やパートナーからの暴力、性暴力、各種ハラスメント、ストーカー等の暴力は、女性の人権を著しく侵害するものであり、男女共同参画社会を形成していく上で克服すべき重要な課題であるため、関係団体との連携のもと、啓発活動等を実施。 期間 11月12日～11月25日	青少年・ 男女共同 参画課

月 日	事 項	説 明	担当課室
11 / 13	三越銀座店「和歌山フェア」	首都圏高級百貨店にて和歌山フェアを開催。 期間 11月13日～11月19日 場所 三越銀座店(東京都中央区)	食品流通課
11 / 15	公募型移住者選抜会【東京】	地域が求める人材を公募してスカウトする選抜会を開催。 場 所:ダイアゴナルラン TOKYO 参加団体数:17(市町村、事業所等)うち11団体がスカウト成功 参加者:17名 うち16名をスカウト	移住定住推進課
11 / 15	有楽町駅前広場 みかん収穫まつり	有楽町駅前広場にて、ブランドみかんの食べ比べやみかんの木からの収穫体験を実施。 場所 有楽町駅前広場(東京都千代田区)	食品流通課
11 / 16	第3回和歌山県データ活用コンペティション最終審査会・表彰式	全国の高校生・大学生を対象としてデータを活用した行政課題解決アイデアを募集する「第3回和歌山県データ活用コンペティション」の最終審査会・表彰式を実施。 場所:和歌山県データ活用推進センター会議室 参加数:高校生の部6組 大学生の部6組	企画総務課
11 / 16	ロケット発射場建設工事 起工式・祝賀会	スペースワン株式会社がロケット発射場の起工式・祝賀会を串本町で開催(起工式はスペースワン株式会社主催、祝賀会は同社・県・串本町・那智勝浦町共催)。 会場 (起工式)ロケット発射場建設地 (祝賀会)ホテル&リゾート和歌山串本 出席者数 起工式:約100名、祝賀会:約200名	産業技術政策課
11 / 16	日本たばこ産業株式会社 「JTの森 中辺路」森林保全活動	日本たばこ産業株式会社が「企業の森」の下刈り活動等を実施。 場 所 田辺市中辺路町大字野中宇滝の峯、字楠山地内 参加者 企業関係者130名	森林整備課
11 / 16	和歌山オールトヨタ 「和歌山オールトヨタ やすらぎの森」森林保全活動	和歌山トヨペット株式会社、和歌山トヨタ自動車株式会社、トヨタカローラ和歌山株式会社、ネットトヨタ和歌山株式会社、トヨタ部品大阪共販株式会社の5社で構成する和歌山オールトヨタが「企業の森」の植樹活動を実施。 場 所 田辺市龍神村甲斐ノ川字神ノ平地内 参加者 企業関係者94名	森林整備課
11 / 17	第16回和歌山県ゆうあいスポーツフェスタ	県内の知的障害者及び関係者の親睦を図るため、スポーツ・レクリエーション大会を開催。 種 目:40m走、綱引き、ボウリング等 場 所:和歌山ビッグホエール、和歌山グランドボウル 参加者:785人	障害福祉課
11 / 17	津田工業株式会社 「切畑・津田工業の森」森林保全活動	津田工業株式会社が「企業の森」の地植え活動等を実施。 場 所 紀の川市切畑宇葛城地内 参加者 企業関係者81名	森林整備課
11 / 17	わかやま市民生活協同組合 「コープきょうどうの森」森林保全活動	わかやま市民生活協同組合が「企業の森」の下刈り活動を実施。 場 所 日高川町大字愛川宇滝尻地内 参加者 組合関係者38名	森林整備課
11 / 18	ワーケーション・フェスタ in アキノ!	東京都内においてワーケーション推進に関する全国的な自治体連合「ワーケーション自治体協議会」(通称:ワーケーション・アライアンス・ジャパン(WAJ))の設立総会及び設立記念式典を開催。 場 所:TKPガーデンシティPREMIUM秋葉原 参加人数:約300名 参加自治体数:1道6県58市町村	情報政策課
11 / 18	プレミアム和歌山セレモニー	プレミアム和歌山の認知度向上に向け、主に首都圏のメディア・バイヤーの方々を対象に、平成30年度プレミアム和歌山審査委員特別賞・奨励賞受賞商品を「試食トークショー」という形で披露するとともに、プレミアム和歌山認定商品を食材にした試食・試飲や本格梅酒の提供、工芸品等の展示・実演・体験、バイヤーとのマッチング商談会等を実施するイベントを開催。 場所:ホテル椿山荘東京(東京都文京区)	企業振興課
11 / 18	第16回近畿6府県議員交流フォーラム	地方議会や近畿圏の共通課題について、一堂に会して意見交換し、近畿圏の府県議会議員の連携・交流を推進。 場 所 和歌山県議会(本会議場及び委員会室) 参加者 議員38名を含む75名	議会事務局 政策調査課
11 / 19	「災害時における電動車両等に関する協定」の締結	和歌山県内において災害が発生した際に、避難所等への電力供給等に活用できる電動車両等の貸与を受けるため、三菱自動車工業株式会社及び和歌山三菱自動車販売株式会社と協定を締結。	災害対策課
11 / 19	セキスイハイム近畿株式会社和歌山支店 「セキスイハイムの森・和歌山」森林保全活動	セキスイハイム近畿株式会社和歌山支店が「企業の森」の下刈り活動を実施。 場 所 日高川町山野宇西川谷地内 参加者 企業関係者51名	森林整備課

月 日	事 項	説 明	担当課室
11 / 20	和歌山県ナース章表彰式	県内で看護職員として勤務し、顕著な功績があった方を表彰。 場 所：正庁 受章者：13名※保健師(3名)、助産師(4名)、看護師(6名)	医務課
11 / 20	IFFT/インテリアライフスタイルリビング出展	インテリア・デザイン市場のための国際見本市「IFFT/インテリアライフスタイルリビング」に和歌山県ブースとして集団出展を実施。 期 間 11月20日～22日 参加企業 5社	企業振興課
11 / 20	タイ・メタレックス	タイ・バンコクで開催された機械・金属分野の国際展示会(ジェトロ・ジャパンプース)に県内企業2社が集団出展。県内企業の優れた技術・製品をPR。 期 間 11月20日～23日 参加企業 2社(ジャパンプース全体では52社)	企業振興課
11 / 20	伊勢丹新宿店「和歌山フェア」	首都圏高級百貨店にて和歌山フェアを開催。 場所 伊勢丹新宿店(東京都新宿区) 期間 11月20日～11月26日	食品流通課
11 / 20	ライブラリー室内楽定期演奏会 VOL29	ヘンシェル弦楽四重奏団with澤和樹演奏会 場所：県立図書館文化情報センター メディア・アート・ホール	図書館
11 / 21	半島振興対策促進大会	全国の半島関係者が一堂に会し、関係国会議員や関係省庁に対して、半島地域の自立的発展を図るための支援を求めることを目的に大会を開催。 場所 全国町村会館(東京都千代田区) 参加者 244名	移住定住推進課
11 / 21	和歌山ICT企業誘致フォーラムin東京	首都圏ICT企業に対し、和歌山の優れた立地環境の魅力等を発信し、更なるICT企業の誘致促進を図ることを目的として開催。 会場：新丸ビルコンファレンススクエア 参加者：150名	企業立地課
11 / 22	物産店舗「わかやま紀州館阪神梅田店」を期間限定オープン	プレミアム和歌山の県産品を中心とした物産店舗「わかやま紀州館阪神梅田店」を期間限定でオープンし、展示・販売。 期間 11月22日～12月6日 場所 阪神大阪梅田駅百貨店口改札前	食品流通課
11 / 22	和歌山食材テロワール事業直販所で地域産品の調査 収穫体験	エコール辻大阪の学生及び関係者を招き、しもつ蔵出しみかんの産地で収穫体験と、生産者及び女性会との交流会を開催。直販所で地域産品調査。	食品流通課
11 / 23	ふれあい人権フェスタ2019	人権に関する問題について、県民の理解と関心を深め、人権意識を普及・高揚を図ることを目的として、NPOや関係機関と協働してフェスティバルを開催。 場 所 和歌山ビッグホエール(和歌山市) 内 容 表彰式、NPO等の団体のブース展示、ワークショップの開催など 同時開催 わかやまこころのフェスタ2019 りいぶるフェスタ2019 参加者 約7,000人	人権施策推進課
11 / 23	りいぶるフェスタ2019	男女共同参画の推進に向けた県民意識の醸成を目的としてふれあい人権フェスタと同時開催。 場 所：和歌山ビッグホエール 内 容：「男女でつくる元気な和歌山」ポスターコンクール 最優秀賞受賞者表彰式 ・女性に対する暴力防止啓発(デートDV防止アンケート) (参加者：約500人)	青少年・男女共同参画課
11 / 23	わかやまこころのフェスタ2019	県民のこころの健康の保持・増進と、こころの病に対する正しい理解を深めることを目的として精神保健福祉啓発イベントを開催。 場 所：和歌山ビッグホエール 内 容：・和歌山県精神保健福祉協会会長表彰式 ・「ほっとする笑顔つながるこころの絵」表彰式 ・グループ活動紹介：アポロッサムのジャンベ演奏 ・講演会「マンボウ家族のてんやわんやーこころの健康ー」 講師 エッセイスト 斎藤 由香氏	障害福祉課(精神保健福祉センター)
11 / 23	JAグループ和歌山、JETRO和歌山、和歌山県の連携による豪州向け日本産柿輸出	シドニーで現地プロモーションを実施。 現地小売店での店頭販売、試食PR	食品流通課

月 日	事 項	説 明	担当課室
11 / 23	きのくに伐木チャンピオンシップ	県内林業従事者の伐木技術の向上及び安全作業に対する意識高揚を図るとともに、紀州林業の魅力発信し、新規就労希望者の拡大を目的とし開催。 開催日：11月23日 開催場所：田辺市 競技概要：2種目の競技（丸太合せ輪切り競技、枝払い競技）	林業振興課
11 / 23	西日本高速道路株式会社、西日本高速道路サービス・ホールディングス株式会社「つなぎの森」森林保全活動	NEXCO西日本グループが「企業の森」の下刈り活動等を実施。 場 所：田辺市龍神村甲斐ノ川字 神ノ平 地内 参加者：企業関係者40名	森林整備課
11 / 24	和歌山県人会世界大会	海外・県外の県人が一堂に会し、ふるさとを離れた方々への郷土への誇りを高め、県民との相互交流と県民の移住の歴史に対する理解を深めることを目的に開催。 期間：11月24日～27日 場所：県民文化会館等 参加県人会員：海外280人 国内169人	国際課 秘書課
11 / 24	きのくに県民カレッジ認定証授与式・講演会	きのくに県民カレッジの認定者へ認定証を授与し、講師を招いた記念講演会を実施。 場所：県立図書館文化情報センター メディア・アート・ホール	図書館
11 / 25	総務省統計局、独立行政法人統計センター、和歌山県及び国立大学法人滋賀大学の間に於けるデータサイエンス分野における連携協力に関する協定を締結	総務省統計局、独立行政法人統計センター、和歌山県及び国立大学法人滋賀大学が、それぞれの能力、人材等をいかし、相互の緊密かつ組織的な連携協力を図ることにより、データの利活用による価値創造や課題解決を担うデータサイエンス人材の育成や、各種データの利活用に係る研究開発を推進し、我が国におけるデータサイエンス分野の発展に資する取組モデルを構築することを目的として協定を締結。 場所：和歌山県データ利活用推進センター会議室	企画総務課
11 / 25	令和元年度和歌山県統計大会	統計関係者の士気高揚と統計思想の普及啓発を目的とし、統計に関して功績のあった者を表彰するとともに、講演会を実施。 主催：和歌山県、和歌山県統計協会 後援：和歌山県教育委員会 場所：ホテルアパローム紀の国 3階孔雀の間 内容：各大臣表彰伝達、知事感謝状贈呈、統計グラフィコンクール表彰 参加者数：約200名	調査統計課
11 / 26	ビーウィズ株式会社「ビーウィズの森」森林保全活動	ビーウィズ株式会社が「企業の森」の植栽活動を実施。 場 所 日高川町大字山野字赤木地内 参加者 企業関係者20名	森林整備課
11 / 27	第73回和歌山県美術展覧会及び第5回和歌山県ジュニア美術展覧会 新宮展	洋画・日本画・書・写真・工芸・彫塑・華道の7部門からなる県内最大の公募による美術展覧会の地方展。同期間同会場で、県展に併設してジュニア県展を開催。（華道の展示は本展のみ） 期間 11月27日～12月1日 場所 新宮市立総合体育館	文化芸術課
11 / 28	令和元年度災害廃棄物処理図上演習	災害廃棄物処理の迅速かつ適正な実施を目的に、県内の市町村職員、（一社）和歌山県産業資源循環協会及び県災害廃棄物処理支援委員が参加する図上演習訓練を実施。 実施日 11月28日 実施場所 和歌山県県民文化会館	循環型社会推進課
11 / 28	BCP（事業継続計画）策定ワークショップ（田辺）	県内中小企業を対象に、災害時等緊急事態における被害を最小限に食い止める為、訓練を通じて体験型ワークショップを開催。 場 所 田辺商工会議所 参加者 8社 12名	商工振興課
11 / 28	生産者支援セミナー「百貨店バイヤーが求める商品情報」	県内事業者の商談力向上を図ることを目的に、有名百貨店のバイヤーを講師に迎えて開催。 場所 県民文化会館	食品流通課
11 / 29	東京大学×世界農業遺産シンポジウム～地域循環共生圏と世界農業遺産～	世界農業遺産に認定された「みなべ・田辺地域」の活動を参考に、環境省が提唱している地域循環共生圏の考え方や他地域での事例を分かりやすく解説。 東京大学未来ビジョン研究センター特任教授 武内和彦氏の基調講演「世界農業遺産を活かした地域循環共生圏づくり」などにより地域循環システムや、地域での暮らし・働き方などについて検討。 開催日：11月29日 場 所：和歌山県民文化会館小ホール テーマ：地域循環共生圏と世界農業遺産 参加者：約300名	里地・里山振興室
11 / 30	株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ関西支社「ドコモ紀の国・明恵峡の森」森林保全活動	株式会社NTTドコモ関西支社が「企業の森」の下刈り活動等を実施。 場 所 有田川町修理川字上加九鬼地内 参加者 企業関係者32名	森林整備課
12 / 1	おもしろ環境まつり	楽しみながら環境について考える体験型イベントを開催。 場 所 和歌山市みその商店街（和歌山市美園町5丁目アーケード周辺） 開催日 12月1日（日） 内 容 環境保全に取り組むNPO、企業、行政等による体験型ブース展示	環境生活総務課

月 日	事 項	説 明	担当課室
12 / 1	わかやま冬の交通安全運動	年末は飲酒の機会が多くなるだけでなく、心理的な慌たしさに加え交通量も増加し、交通事故の多発が懸念されることから、県民一人一人に正しい交通ルールの遵守と人に優しい交通マナーの実践を呼びかけ、県民総ぐるみで交通事故の防止を図ることを目的に実施。 期 間:12月1日～12月10日 運動の重点: ・飲酒運転の根絶 ・子供と高齢者の安全な通行の確保 ・高齢運転者の交通事故防止 ・夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止 ・横断歩道における歩行者優先の徹底 ・全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底	県民生活課
12 / 1	みんないっしょに楽しむ読書	12月3日～12月9日の「障害者週間」にあわせて、県立図書館が所蔵する活字による読書が困難な方のための「バリアフリー図書」を展示・貸出。 期間:12月1日～12月28日 場所:閲覧室	図書館
12 / 2	「企業の森」調印式	企業や労働組合などの方々から社会・環境貢献活動の一環として森林の保全に様々なかたちで取り組んでいただく事業。 参画企業等の名称 株式会社鳥精機製作所 活動地及び活動面積 かつらぎ町下天野字永幡尾地内 1.91ha 森の名称及び内容 「シマセイキ 天野の里山」(植栽等)	森林整備課
12 / 4	わかやま就職フェア2019	令和2年3月卒業予定の新卒予定者と一般求職者を対象に、県内就職及び企業の人材確保を支援するために、合同企業説明会を開催。 日程・場所 12月4日 和歌山ビッグ愛 参加人数 162人	労働政策課
12 / 4	第101回東京レザーフェア	新たな販路を開拓するため、年2回開催される国内最大の皮革関係見本市に出品し、和歌山の優れた皮革をPR。 期 間 12月4日～5日 出展企業 7社	企業振興課
12 / 5	エコプロ2019出展	環境への関心の高いビジネスパーソンや一般消費者、行政・自治体、NPO、環境教育を目的とした学生、報道関係者など、環境を取り巻く多様なステークホルダーが一堂に集う他に類を見ない展示会「エコプロ2019(第21回)持続可能な社会の実現に向けて」に「企業の森」を出展。 期 間 12月5日～7日 開 催 地 東京都(東京ビッグサイト[東ホール]) 主 催 (一社)産業環境管理協会、日本経済新聞社 出展規模 550企業・団体	森林整備課
12 / 6	第17回紀の国チャレンジ賞及び紀の国チャレンジ・サポート感謝状授与式	障害を克服し、生き生きとした社会生活を送っている人に対する知事表彰状及び障害のある人の活動を支えている人に対する知事感謝状授与式を挙行。 場 所 県庁本館4階正庁 受賞者 チャレンジ賞 6名 チャレンジ・サポート感謝状 6名	障害福祉課
12 / 7	第73回和歌山県美術展覧会及び第5回和歌山県ジュニア美術展覧会 橋本展	洋画・日本画・書・写真・工芸・彫塑・華道の7部門からなる県内最大の公募による美術展覧会の地方展。同期間同会場、県展に併設してジュニア県展を開催。(華道の展示は本展のみ) 期間 12月7日～12月11日 場所 和歌山県立橋本体育館	文化芸術課
12 / 7	わかやまインターンシップ&業界研究フェア	和歌山での就職を希望する大学生等を対象に、来春企業で実施するインターンシップの内容や企業概要を聞くことができるフェアを開催。 日程・場所 12月7日 立命館いばらきフューチャープラザ(大阪府茨木市) 参加人数 36人	労働政策課
12 / 7	JR大阪駅での県産農産物等PR	JA和歌山県農と協働で「県産農産物PR」を開催。 場所 JR大阪駅アトリウム広場	食品流通課
12 / 7	令和元年度 人権教育地方別研修会(日高会場)	社会教育関係団体をはじめ、広く一般県民を対象として、人権問題に対する理解と認識を深め、人権尊重の意識を高めることをめざした研修会。 場所:御坊市中央公民館 講師:大阪府子ども家庭サポーター 辻 由起子 氏 演題:「大人が変われば、子どもが変わる」 ～子どもたちの未来のため、今私たちにできること～	教育委員会 人権教育推進室
12 / 8	和歌山県文化表彰受賞記念事業 佐山和夫氏講演会	平成30年度に和歌山県文化功労賞を受賞されたノンフィクション作家:佐山和夫氏による講演会を開催。 場所 ダイワロイネットホテル和歌山 4階 プリエ 参加者 80名	文化芸術課
12 / 10	WOODコレクション(モクコレ)令和元年	東京都が推進する「ALL JAPAN&TOKYOプロジェクト」の一環として開催される地域材を活用した建材や家具などの製品展示会に出展。 開催日:令和元年12月10日～12月11日 開催場所:東京ビッグサイト	林業振興課

月 日	事 項	説 明	担当課室
12 / 11	公開講座「インターネットと人権」	インターネット上の人権侵害を防止するため、県民に対しインターネット上の問題点や正しい使い方について理解を深めることを目的として開催。 場 所: 和歌山市中央コミュニティセンター 参加者: 26名	人権施策推進課
12 / 14	令和元年度第5回 高校生のための和歌山未来塾	演題: 夢叶うまで挑戦～高校生へのメッセージ～ 講師: 智辯学園和歌山高校野球部 名誉監督 高嶋仁 氏 場 所: ホテルいとう 参加者: 200名	教育委員会 総務課
12 / 15	きのくにロボットフェスティバル2019	小中学生がロボットコンテストへの参加を通じ、また高専ロボコン優秀校や企業の最先端ロボットにふれることを通じて、科学技術への関心を高め、将来のものづくりを支える人材を育成するために開催。 場 所 御坊市立体育館 主催者 きのくにロボットフェスティバル実行委員会 (和歌山県、県教育委員会、御坊市、御坊市教育委員会、御坊商工会議所、和歌山工業高等専門学校、和歌山工業高等専門学校産官学技術交流会) 内容 1.全日本小中学生ロボット選手権 2.スーパーロボットショー など 参加チーム 93チーム	企業振興課
12 / 15	令和元年度 人権教育地方別研修会(西牟婁会場)	社会教育関係団体をはじめ、広く一般県民を対象として、人権問題に対する理解と認識を深め、人権尊重の意識を高めることをめざした研修会。 場 所: 県民交流センターBig・U 講師: 関西外国語大学教授・人権教育思想研究所長 明石 一朗 氏 演題: 「心の窓を少し開くことから」～子どもの人権を守り、育むために学校・家庭・地域ができること～	教育委員会 人権教育推進室
12 / 15	子供の読書活動推進 (中高生読書まつり「POPコンクール・ビブリオバトル和歌山大会」)	県内の中高生を対象にしたPOPコンクールの入賞者表彰式及び、地域大会の選出者によるビブリオバトル和歌山大会決勝戦を県立図書館で実施。 場 所: 県立図書館	図書館
12 / 17	ミニ展 「ジュニア考古学研究応募作品展」	県内の小・中学生が取り組んだ考古学や歴史学に関する研究作品を展示。 期間: 12月17日～1月13日 場 所: 県立紀伊風土記の丘	紀伊風土記の丘
12 / 18	第73回和歌山県美術展覧会及び第5回和歌山県ジュニア美術展覧会 上富田展	洋画・日本画・書・写真・工芸・彫塑・華道の7部門からなる県内最大の公募による美術展覧会の地方展。同期間同会場で、県展に併設してジュニア県展を開催。(華道の展示は本展のみ) 期間 12月18日～22日 場 所 上富田文化会館	文化芸術課
12 / 22	保護者向け就活セミナー 「和歌山で就職しよう！」	就職活動を控えた大学生の子どもをもつ保護者の方々を対象に、就職活動の現状と地元就職の良さを子どもに伝える方法について、セミナーを開催。 日程・場 所 12月22日 和歌山県民文化会館(和歌山市)	労働政策課
通年	こども版出張！県政おはなし講座 統計っておもしろい！数字でみる和歌山	データやグラフを通じて、児童・生徒の皆さんにふるさと和歌山を知っていただくとともに、統計に親しんでもらうために、小学生・中学生を対象とした出前授業を実施。 ※令和元年度年間実施校等(年間予定) 小学校 12校 17回 中学校 1校 4回 団体 1団体 3回	調査統計課
通年	「わがまち元気プロジェクト」の実施	地域固有の資源を活用し、個性豊かで活力ある地域づくりに取り組む市町村を3年間にわたり支援。 ・有田川“ぶどう山椒”Connectプロジェクト (有田川町 平成29年度～令和元年度) ・濱口栢陵生誕200年～栢陵さんと広川町の魅力再発見～プロジェクト (広川町 平成30年度～令和2年度) ・紀州漆器を活用した黒江ブランドの構築プロジェクト (海南市 令和元年度～令和3年度) ・活気あふれる箕島漁港プロジェクト (有田市 令和元年度～令和3年度)	地域政策課
通年	わかやま版「過疎集落支援総合対策」の実施	住民生活の一体性を重視したふるさと生活圏を対象に、日常生活機能の確保や地域活性化を総合的に図る取組を支援。 令和元年度事業実施生活圏 紀美野町 志賀野(しがの)生活圏 [H29～R1] 古座川町 七川(しちかわ)生活圏 [H30～R2] かつらぎ町 花園(はなぞの)生活圏 [R1～3] 有田川町 粟生(あお)生活圏 [R1～3] 有田市 宮原(みやらはら)生活圏 [R1] 湯浅町 田村(たむら)生活圏 [R1]	移住定住推進課
通年	ゴミ拾い活動見える化SNS「クリーンアップわかやま」	ゴミ拾い活動見える化SNSを利用して、個人の清掃活動や、地域内の清掃活動を記録・見える化して活性化を推進。 (令和元年11月時点) ゴミ拾い活動参加人数: 3,837人 拾われたゴミの量: 約100,000L	県民生活課

月 日	事 項	説 明	担当課室																																			
通年	和歌山県立医科大学薬学部の建設工事に着手	1月から伏虎キャンパス(和歌山市立伏虎中学校跡地)の薬学部校舎、4月から紀三井寺キャンパスの医薬看共同研究施設の建設工事に着手。令和3年4月開設予定。	医務課 公立大学法人 室																																			
通年	「水の国、わかやま。」キャンペーン	「水」という意外性のあるテーマを切り口に、まだ知られていない和歌山の魅力を発信する「水の国、わかやま。」キャンペーンを実施。 キャンペーン期間：平成28年7月21日～令和2年3月31日	観光振興課																																			
通年	わかやま歴史物語	神話の時代から近代に至るまで、県内各地に所在する歴史スポットや、歴史にまつわる秘話、SNS映えスポット、食・温泉・体験など、本県の歴史と旅の楽しみ方をまるごと紹介する「わかやま歴史物語」を平成30年3月から特設ウェブサイトや冊子(概要版)によりPR。 また、平成30年10月から令和2年3月まで、「わかやま歴史物語」の舞台を巡るスタンプラリーを実施。	観光振興課																																			
通年	外国語話せませす！関西おもてなしバッジ	一般財団法人関西観光本部では、関西を訪れる外国人観光客に対するボランティア活動をより強化するため「外国語話せませす！関西おもてなしバッジ」の配布を平成29年7月から開始。本県も、この活動に賛同し、県内を訪れる外国人観光客へのおもてなし向上を目指すため、県内のホテル・旅館等の宿泊施設、交通事業者、観光事業者、通訳案内士等に対して、積極的な同バッジの普及・着用を促進。8月31日時点で、766名(856個)が登録。	観光交流課																																			
通年	多言語電話通訳・簡易翻訳サービス	平成28年8月から、急増する外国人観光客とのコミュニケーション向上のため多言語電話通訳・簡易翻訳サービスを実施。平成31年度も引き続き、県内観光関係事業者、市町村消防本部及び和歌山県警を対象にサービスを提供。8月31日時点で、117事業者が登録。 実施期間：2019年4月1日～2020年3月31日 負担金：2,000円 言語：英語、中国語(北京語)、中国語(広東語)、韓国語、スペイン語、ポルトガル語、フランス語、タイ語、ベトナム語、ロシア語、タガログ語の計11言語 利用者：県内観光関係事業者、市町村消防本部及び和歌山県警	観光交流課																																			
通年	和歌山おもてなしトイレ大作戦	県、市町村及び鉄道事業者等の官民が協働して、観光地における公衆トイレの整備を実施。 実施内容 ・洋式トイレを導入し温水洗浄便座を設置 ・男性用小便器の自動洗浄化 ・オストメイト用設備の設置推進	観光交流課																																			
通年	学校給食での和歌山産品利用拡大プロジェクト(～必ず作ります・売ります・買いますシステム～)	学校給食での県産農林水産物の利用拡大を図るため、地域の直売所等を核とした、安定的な供給体制の推進。 令和元年6月～広川町で供給開始 令和元年12月～すさみ町で供給開始	果樹園芸課 健康体育課																																			
通年	学校給食及び教材用としての県産果実等の提供	地産地消の取組、県の伝統的な捕鯨文化及び鳥獣被害の現状への理解促進を図る取組として、県内小学校等の給食や家庭科等の教材として使用する、「うめ」、「もも」、「かき」、「みかん」、「魚」、「鯨肉」、「ジビエ」を提供。 <table border="1" data-bbox="635 1272 1342 1440"> <thead> <tr> <th></th> <th>実施期間</th> <th>実施校</th> <th>校数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>うめ</td> <td>6/11～6/25</td> <td rowspan="3">小学校、義務教育学校、特別支援学校</td> <td>249</td> <td></td> </tr> <tr> <td>もも</td> <td>7/2～7/19</td> <td>247</td> <td></td> </tr> <tr> <td>かき</td> <td>10/8～10/18</td> <td>245</td> <td></td> </tr> <tr> <td>みかん</td> <td>11/12～11/22</td> <td rowspan="4">小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校</td> <td>375</td> <td></td> </tr> <tr> <td>魚</td> <td>11/6～2/3</td> <td>336</td> <td>予定</td> </tr> <tr> <td>鯨肉</td> <td>11/6～2/18</td> <td>323</td> <td>予定</td> </tr> <tr> <td>ジビエ</td> <td>11/7～2/21</td> <td>319</td> <td>予定</td> </tr> </tbody> </table>		実施期間	実施校	校数	備考	うめ	6/11～6/25	小学校、義務教育学校、特別支援学校	249		もも	7/2～7/19	247		かき	10/8～10/18	245		みかん	11/12～11/22	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校	375		魚	11/6～2/3	336	予定	鯨肉	11/6～2/18	323	予定	ジビエ	11/7～2/21	319	予定	果樹園芸課 水産振興課 畜産課 健康体育課 義務教育課 特別支援教育 室
	実施期間	実施校	校数	備考																																		
うめ	6/11～6/25	小学校、義務教育学校、特別支援学校	249																																			
もも	7/2～7/19		247																																			
かき	10/8～10/18		245																																			
みかん	11/12～11/22	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校	375																																			
魚	11/6～2/3		336	予定																																		
鯨肉	11/6～2/18		323	予定																																		
ジビエ	11/7～2/21		319	予定																																		
通年	和歌山県森林・林業総合戦略の推進	平成29年7月に素材生産量の拡大を図ることを目的に、「和歌山県森林・林業総合戦略」を策定。 平成30年の素材生産量は前年に比べ35千m3増の252千m3(対前年比116%)。	林業振興課																																			
通年	命の大切さを学ぶ教室	中学・高校生に、犯罪被害者等が犯罪から受けた様々な痛み、生命の大切さ、加害者も被害者も出さない社会を希求する遺族の思い等を理解し、罪を犯してはならないという規範意識の向上を図るため、犯罪被害者等による講演を開催。 令和元年実施校 中学校 3校 高 校 1校	県警警察相談 課																																			
通年	非行防止教室 (キッズサポートスクール)	児童・生徒の規範意識の向上を目的として、スクールサポーター(少年サポーター)9名が「いじめ」や「万引き」等の犯罪行為の防止をテーマに、学級単位の対話形式による非行防止教室「キッズサポートスクール」を開催。 令和元年度中 実施校(11月末現在) 小学校 172校、521学級 中学校 77校、187学級 高等学校等 7校	県警少年課																																			
通年	学校支援サポーター	学校を取り巻く環境の浄化等を目的に問題行動が多発する学校にスクールサポーター(学校支援サポーター)が一定期間常駐し、問題行動をとる生徒への個別指導や教職員への指導・助言等を実施。 令和元年度、9中学校に9名を派遣。	県警少年課																																			
通年	児童・生徒等の社会参加活動の促進	シンボルマスコットきしゅう君の着ぐるみ等を活用し、関係機関やボランティアの協力を得て、小・中学生、高校生が、公共空間(駅・電車内等)におけるルール及びマナーに対する意識向上や、薬物乱用防止等と呼びかける街頭啓発を実施(各種月間等あらゆる機会を捉えて実施)。	県警少年課																																			

月 日	事 項	説 明	担当課室
通年	少年に手を差し伸べる立ち直り支援活動	<p>非行歴を有する少年に、様々な活動を通じ、地域社会との関わりを持つことにより、少年が目的を見つけ、コミュニケーションと規範意識の向上を図り、健全な成長を目指すことができるよう支援。</p> <p>生産活動(陶芸教室)、農業体験、環境保護(海岸清掃)、化石発掘体験、高野山町石道道普請ボランティア等計6回、延べ少年17人に実施(11月末現在)。</p>	県警少年課
通年	子供の性被害防止プラン(「SSS(スリーエス)和歌山対策」)の展開	<p>全国的に深刻化が懸念される子供の性被害に対し、警察、関係機関・団体が共通の認識の下で、各種対策を講じるため、独自の呼称「SSS和歌山対策」を設定し、被害防止、広報、サイバー補導の強化等、各種対策を推進。</p> <p>※ SSS=Stop Child Sexual Suffering</p>	県警少年課